プロセス思考教室

プロセス思考研修

株式会社カレントカラー

Current Color

目的とゴール

- 目的
  - より良い仕事と生活を実現する
  - プロセス思考をあらゆるシーンに応用する

- 今回のゴール
  - プロセス思考の目的・必要性を理解する
  - プロセス思考の全体像を知る

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

目次

- 1. プロセス思考のメリット
- 2. プロセスの可視化
- 3. プロセスパターン

参考資料

- プロセス可視化の事例
- プロセス思考の基本思想

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

アジェンダ

名称	プロセス思考研修
時間・場所	
定員	８名
目的	業務プロセス改革を成功させる
今回のゴール	プロセス思考のメリットと活用方法を理解する プロセス思考を身に着ければ**一生役立つ**、と実感できる

議題	担当	進行目安		時間
オープニング・悩み事の共有	全員			10分
１．プロセス思考のメリット	講師			20分
２．プロセスの可視化	講師			45分
３．プロセスパターン	講師			35分
クロージング・気づきの共有	全員			10分

※休憩は ありません。

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

１．プロセス思考のメリット

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス」と言えば…

ナチュラルチーズ
(natural cheese)

牛乳から
直接作る

発祥は紀元前5000年頃の
ヨーロッパ・中東にまで
遡ると言われる

プロセスチーズ
(processed cheese)

ナチュラルチーズを
原料として作る

20世紀の初めに
スイスやアメリカで
製造されるようになった

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス」に似ている言葉

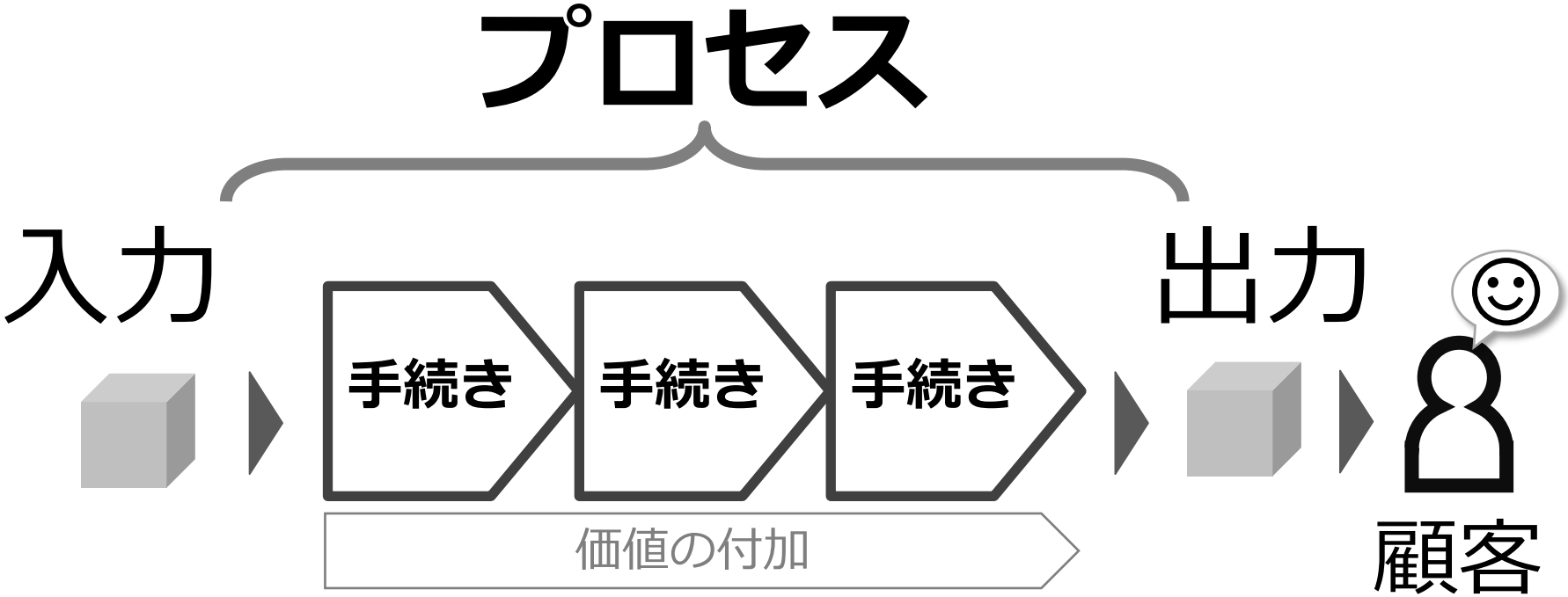
- 過程
- 製造工程
- 生産ライン
- 作業方法
- 業務
- 手順
- 手続き
- 段取り
- 順路
- マニュアル
- レシピ
- 作り方
- 働き方
- やり方
- 進め方
- 手法
- 思考法
- 必勝法
- 習慣
- 日課
- ルーティン
- 活動
- ストーリー
- 起承転結
- メロディー
- 道
- 型
- 流儀
- サイクル
- プロジェクト
- プログラム
- アルゴリズム
- パイプライン

似ている言葉の背後にある「**プロセス**」という本質に着目できれば
膨大な経験情報を相互に活用し合う回路が開く！

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス」とは

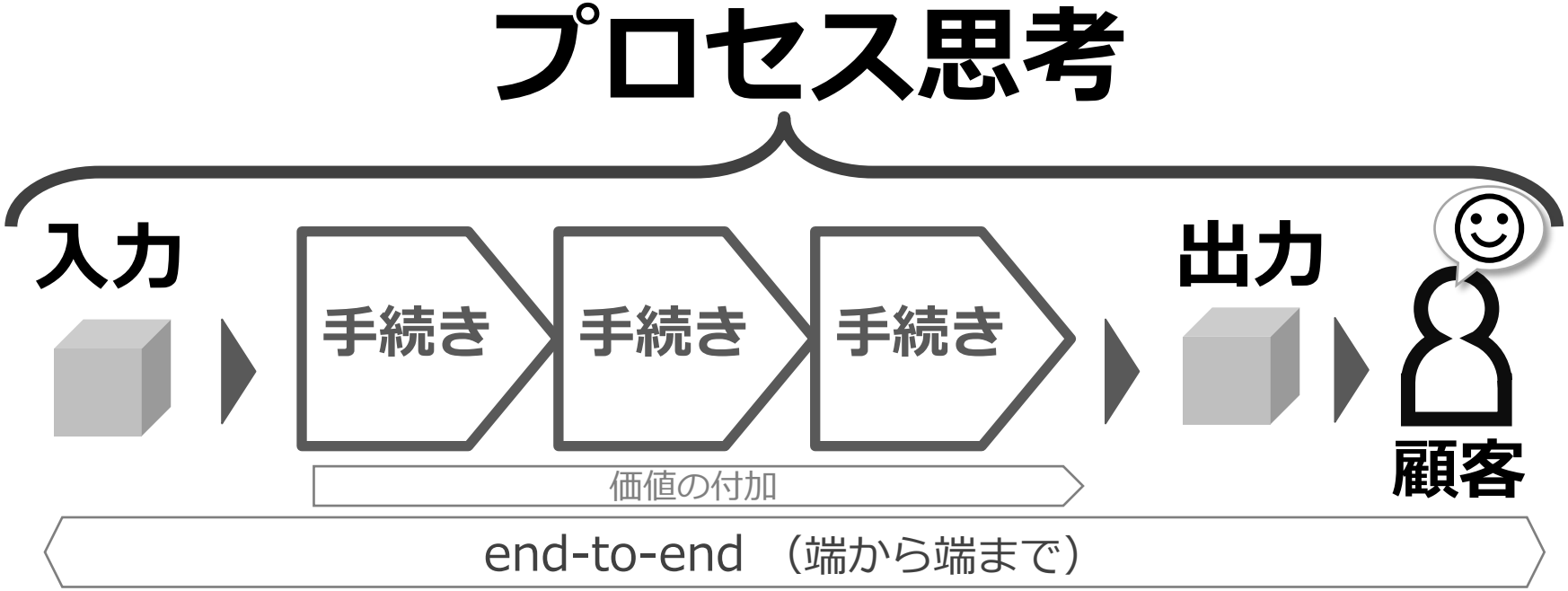
「入力を出力に変換する一連の手続き」



- 出力の価値・品質は、**プロセスに支配される**
- プロセスに沿って流れる モノや情報は 見えるが
  プロセスそのもの（手続きの流れ方）は **見えない**

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス思考」とは

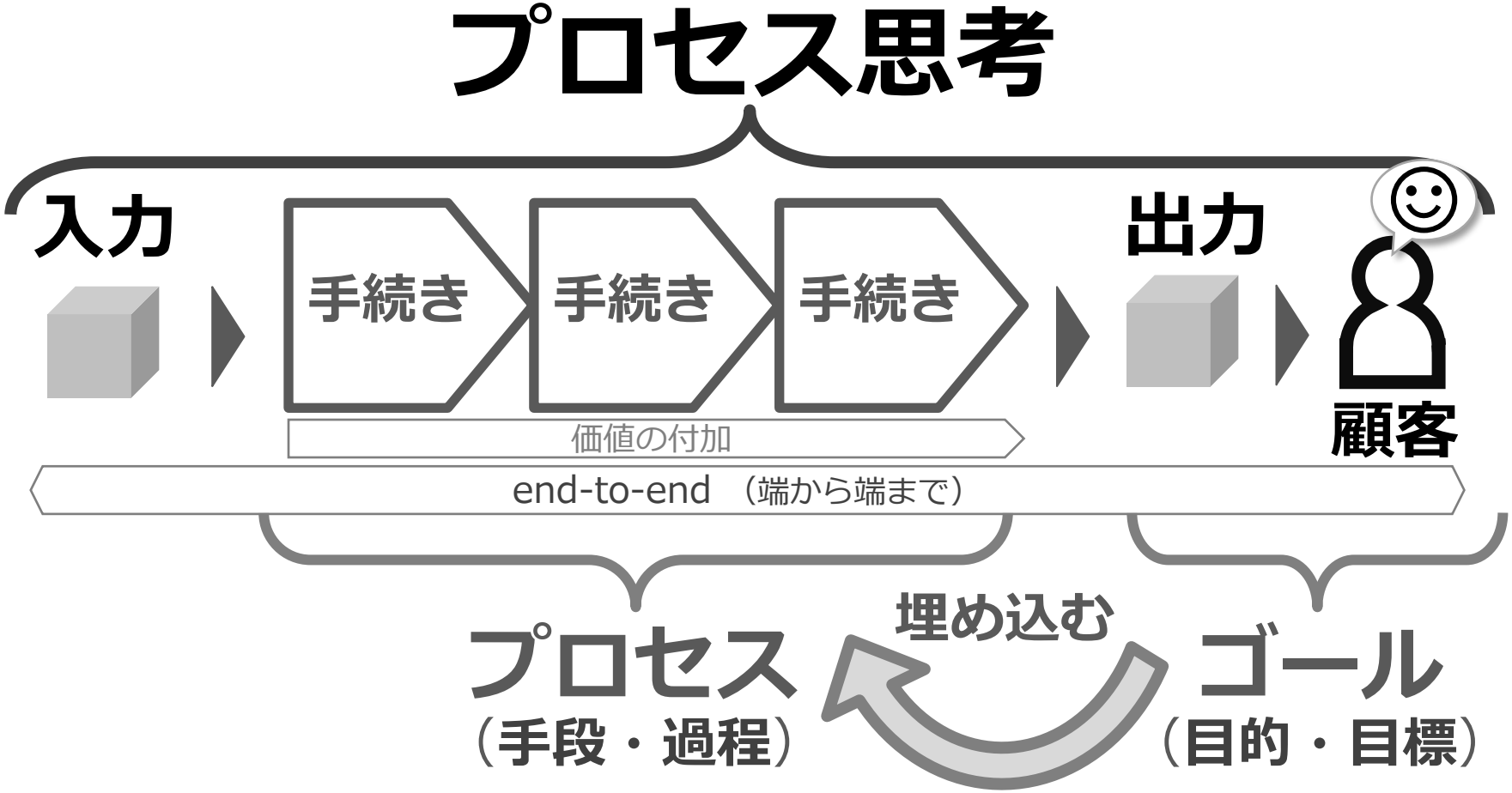


プロセス思考とは、
成果を生み出す手順を 端から端まで
隙間なく**時系列**に**可視化**し改善することで
ミスやムダを減らし実行力を高め続ける思考法

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス思考」とは

ゴールに照らして、プロセスを改善する



「ありたい姿」を、プロセスの隅々に浸潤させる

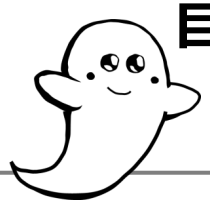
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス思考」とは

ゴールに照らして、プロセスを改善する

（目的・目標）　　（手段・過程）

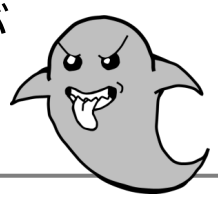
プロセス思考



目的・目標に
照らして

非プロセス思考

目的・目標が
曖昧なまま



ビジネスプロセス

- **戦略**を決める
- **部門**を設計する
- **制度**を決める
- **ルール**を決める
- **品質基準**を決める

- **手順**を標準化する
- **業務**を統廃合する
- **人材**を育成する
- **データ**を収集する
- **問題要因**を分析する

- **システム**を強化する
- **ツール**を採用する
- **設備**を強化する
- **効果**を評価する
- **成果**を展開する

企業全体の目的・目標が曖昧なままで 各部門が部分最適を目指すと
組織内のあらゆる場所で **不整合**と**非効率**が溢れ返る

プロセス思考の各種手法は、目的・目標に対して中立。
目標が間違っていれば、プロセス思考は、その間違った目標に
組織や人を速やかに到達させてしまう。

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

「プロセス思考」とは

プロセスに着目して生産性と品質を上げる

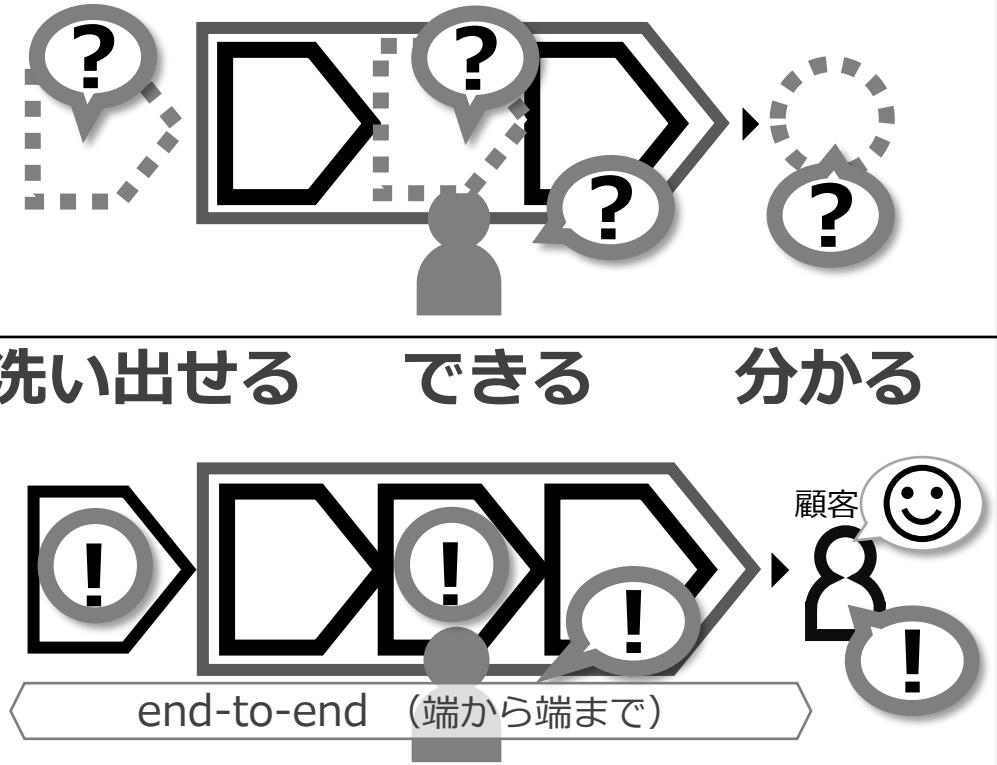
プロセス思考	プロセス思考でない
結果の生み出し方（プロセス）を 継続的に改善する	結果さえ良ければ 手段はどうでも良い
目的を達成できるように **手段**（プロセス）を最適化する	目的が達成できなくても 頑張ったならそれでいい
先ず**作業の流れ**（プロセス）を標準化し 次に人やシステムを当てはめる	先ず人やシステムを採用し 次に与える仕事を考える
働き方（プロセス）を変えて 業績を向上させる	業績さえ良くなるなら 働き方はどうでも良い
部門横断の**仕事の連鎖**（プロセス）の 全体最適化を図る	自部門の作業が 効率化されれば良い
環境の変化に合わせて **業務の進め方**（プロセス）も変える	現行や先例を踏襲し 可能な限り業務を変えない

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考のメリット

ミスが減る！ ムダがなくなる！ 実行力が増す！

プロセス	原因	実行	目的	改善
見えない	探せない	しづらい	不明確	できない
見える	洗い出せる	できる	分かる	できる



プロセス思考 ＝ 物事を 端から端まで 漏れなく 時系列に整理する思考法

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考のメリット

プロセスの可視化は 様々なメリットをもたらす

ミスが減る

ムダが無くなる

実行力が増す

改善が習慣になる

組織力が高まる

先手を打てる

自信がつく

今日が幸せになる

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

本節のまとめ

- 誰でも プロセス思考を 知っている

- プロセスは**目に見えない**ので、
  ヒトはプロセス思考が苦手
- プロセスを**可視化**すれば
  目的と**原因**が明確になり、**実行**できる

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

2. プロセスの可視化

見えないことには 始まらない

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスは 目に見えない

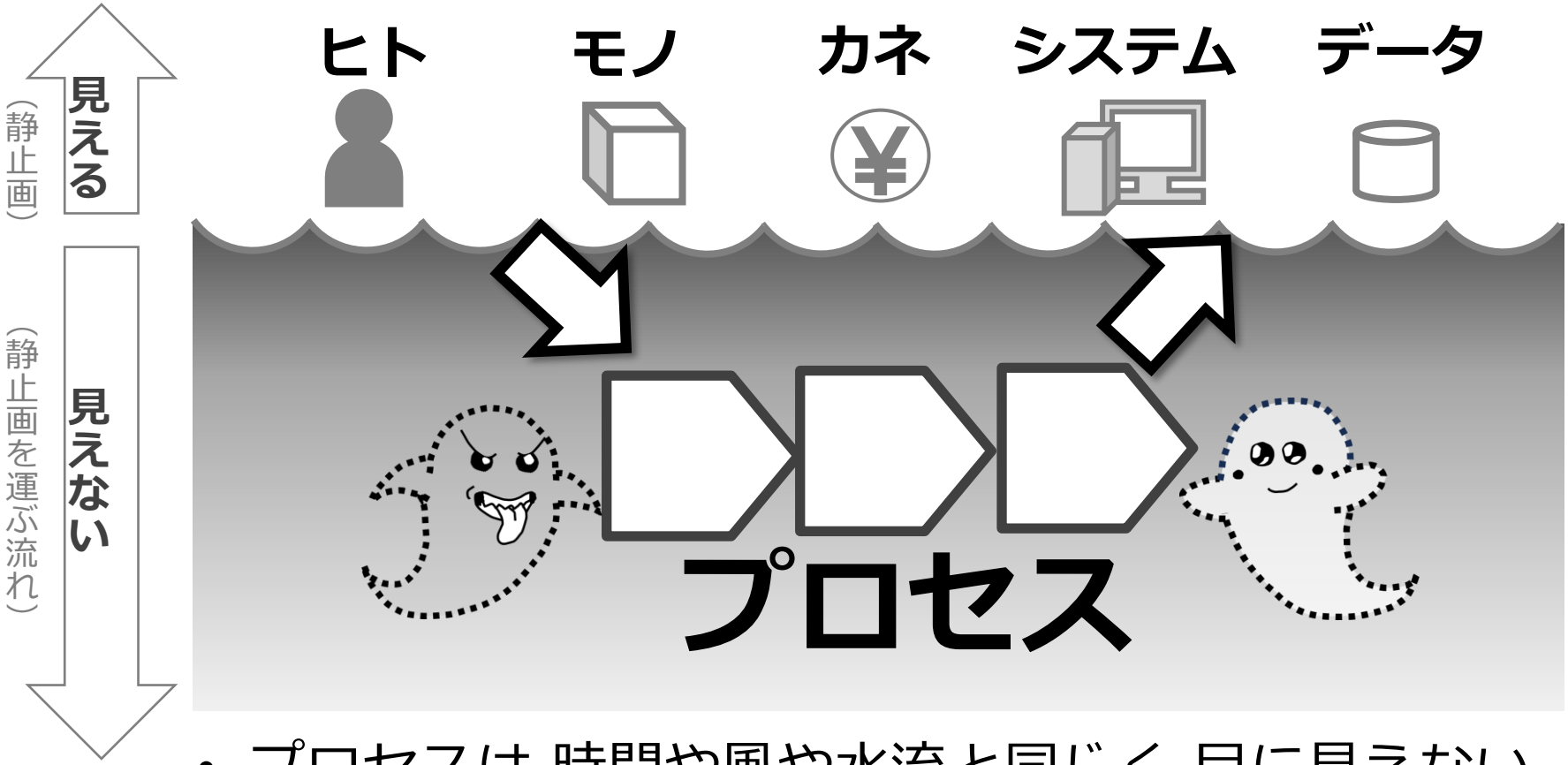
見えるようになれば 改善できるのだが…

その「可視化」が
難しいんだってば…

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスは 目に見えない

見えない対象は 測定も改善もできない

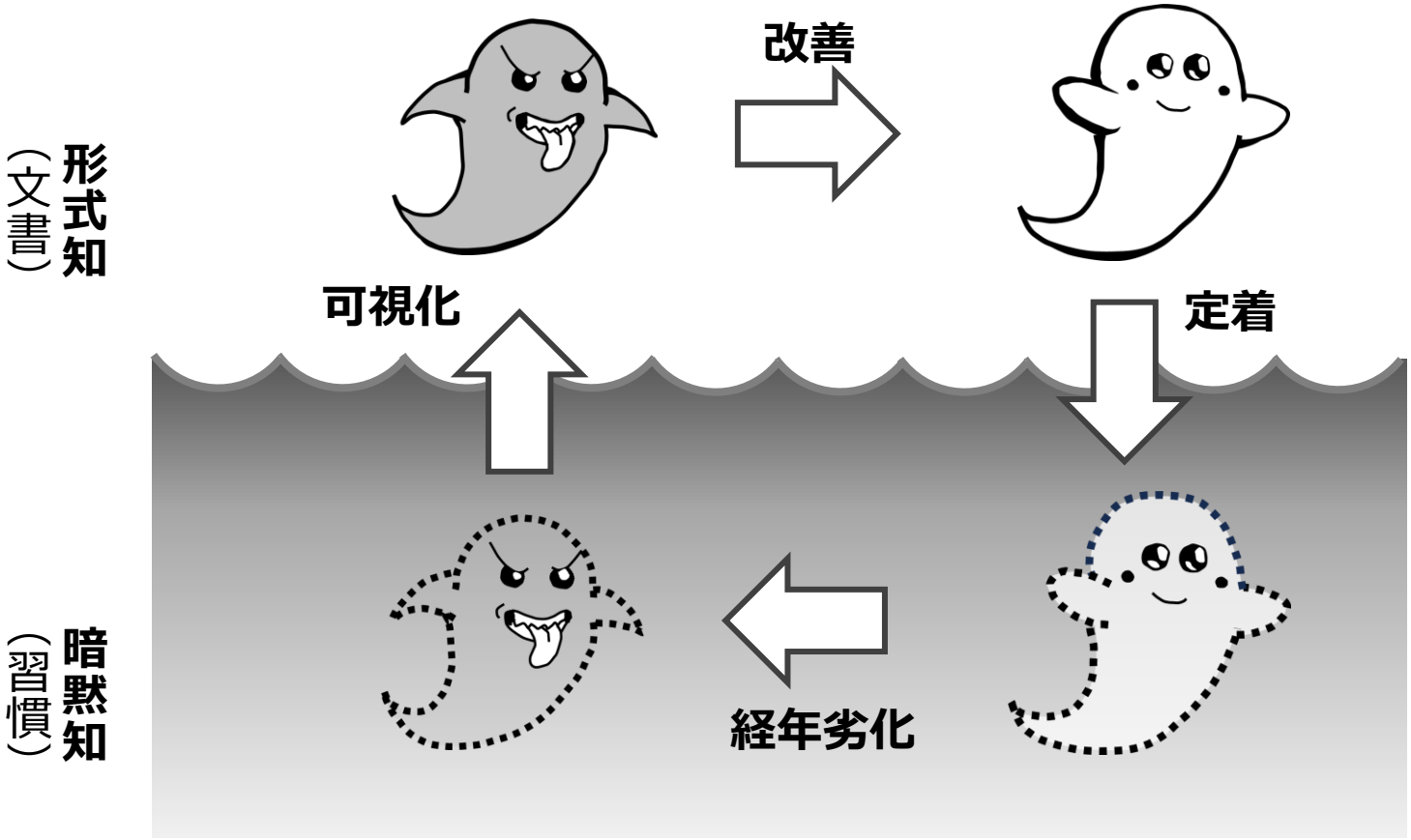


- プロセスは 時間や風や水流と同じく 目に見えない
- 人やモノは プロセスの流れに導かれて 動く

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスの 可視化

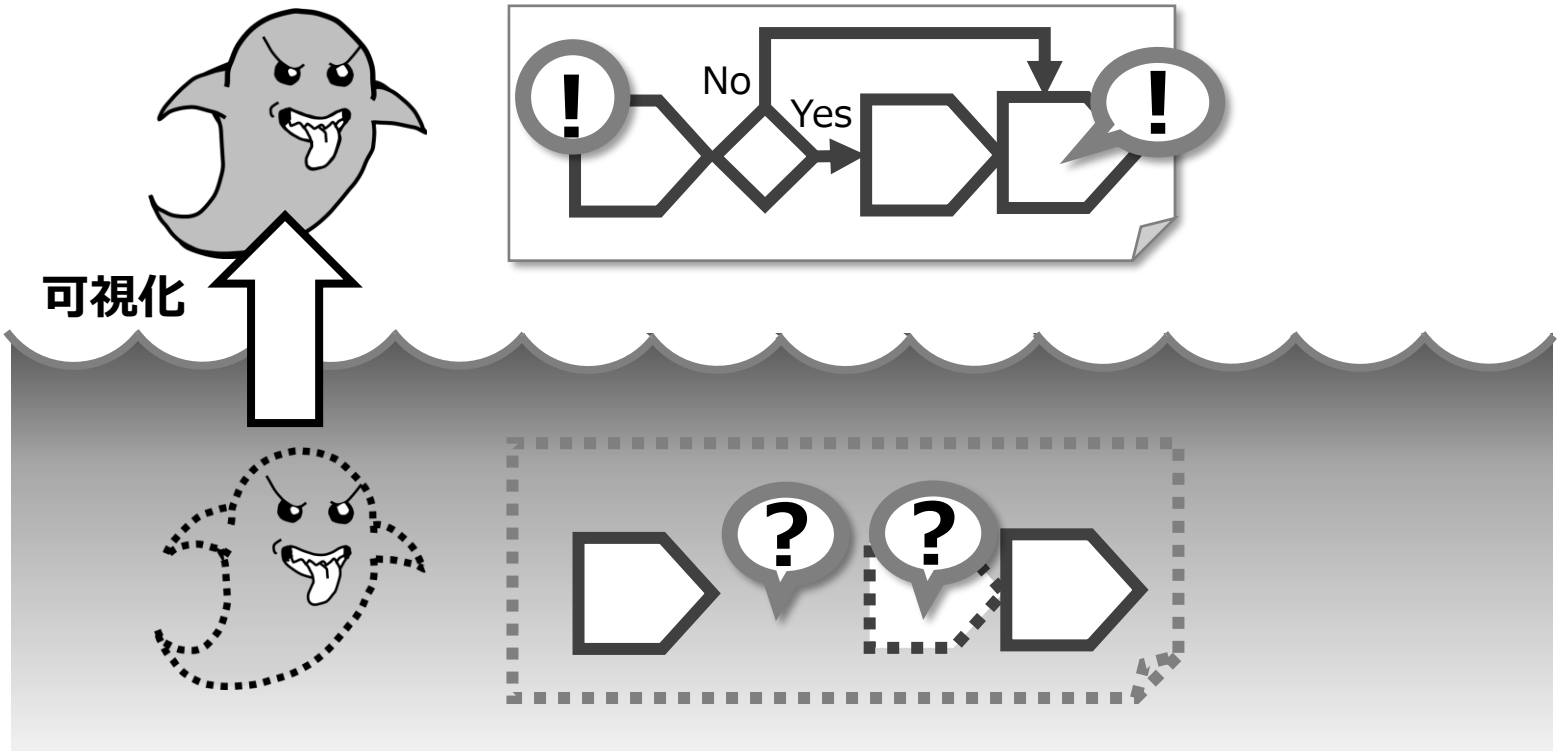
見えない対象は 測定も改善もできない



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスの可視化

見えないプロセスを 何とか 見える化 する



見えないままでは、測定・分析・改善できない

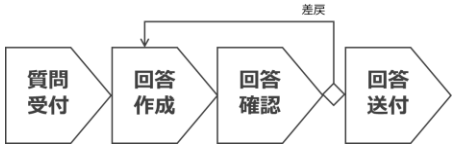
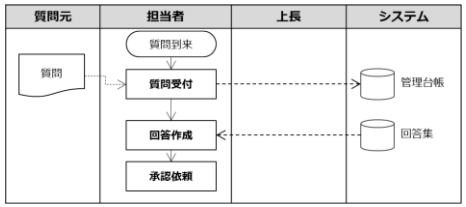
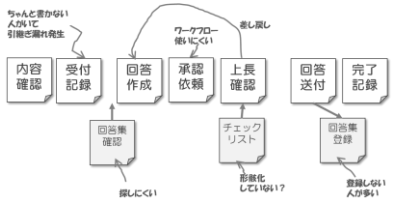
程度の差こそあれ、すべての現場は定型的なルーチン業務を行っている。営業であれ設計であれ、現場におけるすべての業務が非定型のクリエイティブな仕事であることはありえない。

—— 遠藤 功 『現場論』 東洋経済 (p.93) より

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスを可視化する手法（例）

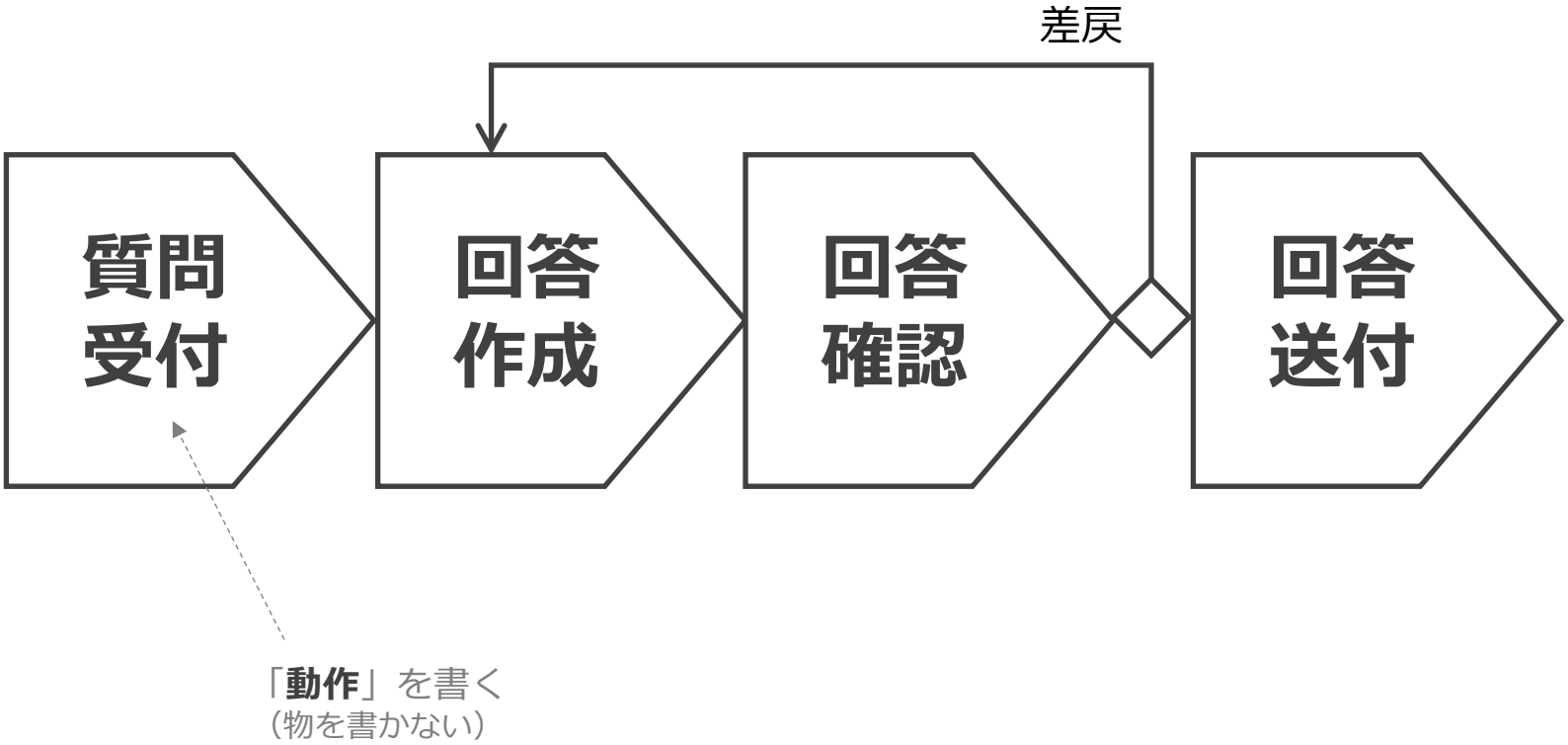
目的に合わせて、適切なプロセスの可視化手法を選択

#	名称	用途	例
1	**ブロック矢印**	• 全体の俯瞰 • 概要説明	
2	**連番付き箇条書き**	• 詳細の整理 • 具体的手順の表記	1. **質問受領** 1-1. 内容と宛先を確認 1-2. 管理台帳に受付記録を記入 2. **回答作成** 2-1. 回答集を参照 2-2. 回答を作成 3. **上長に承認依頼**
3	**フローチャート**	• 標準プロセスの文書化	
4	**付箋マッピング**	• 現状プロセスの見える化	

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

1．ブロック矢印

おおまかな流れを簡単に示せる。詳細の記述には向かない。



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

2．連番付き箇条書き

記述も変更も容易。個人メモにも最適。

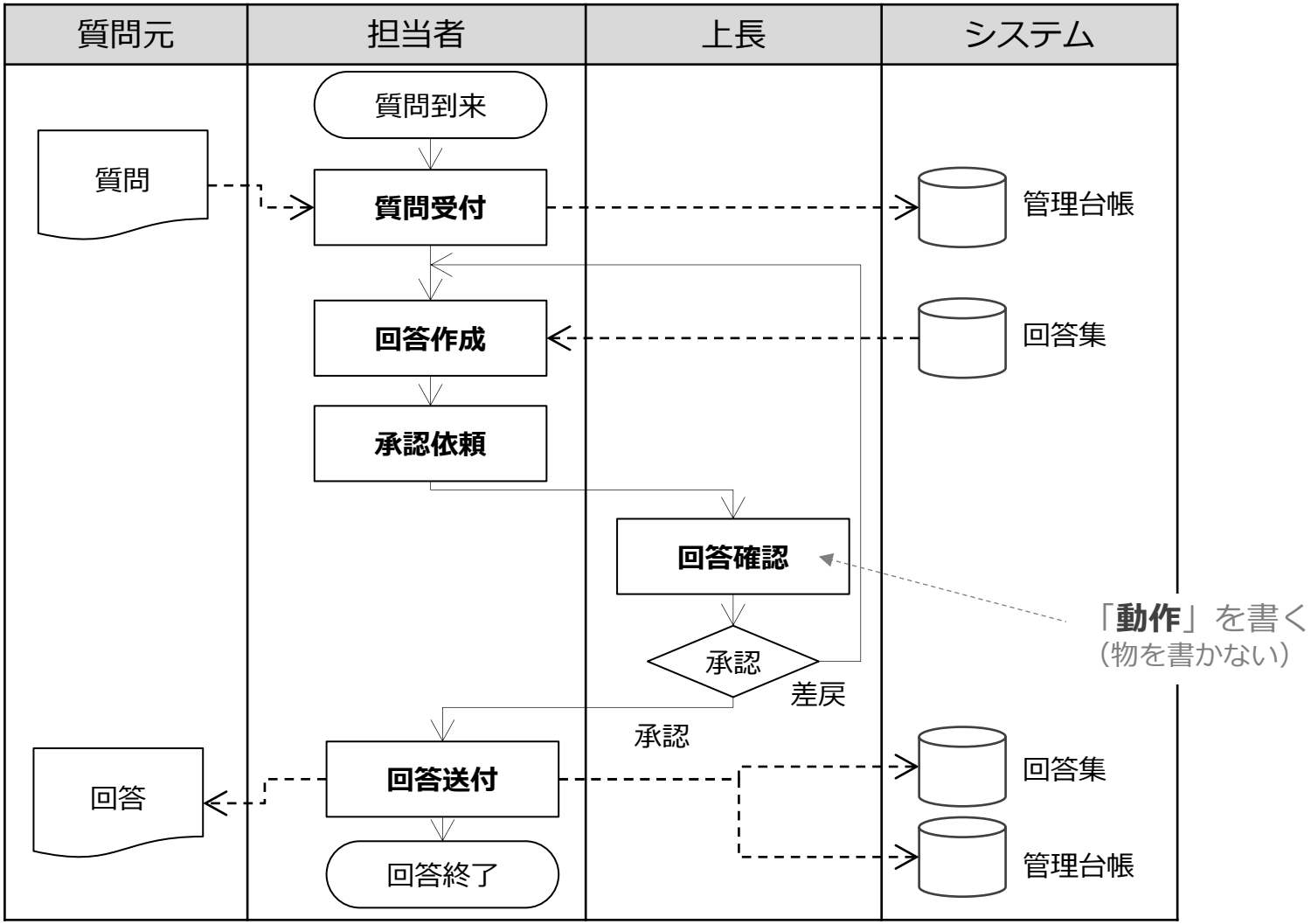
「**動作**」を書く
（物を書かない）

1. **質問受領**
    - 1-1. 内容と宛先を確認
    - 1-2. 管理台帳に受付記録を記入
2. **回答作成**
    - 2-1. 回答集を参照
    - 2-2. 回答を作成
3. **上長に承認依頼**
4. **上長が回答確認**
    - 4-1. チェックリストを用い確認
    - 4-2. 否認の場合は 2-2. に戻る
5. **回答送付**
    - 5-1. 宛先を確認して送付
    - 5-3. 回答集に回答を登録
    - 5-2. 管理台帳に完了記録を記入

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

3．フローチャート

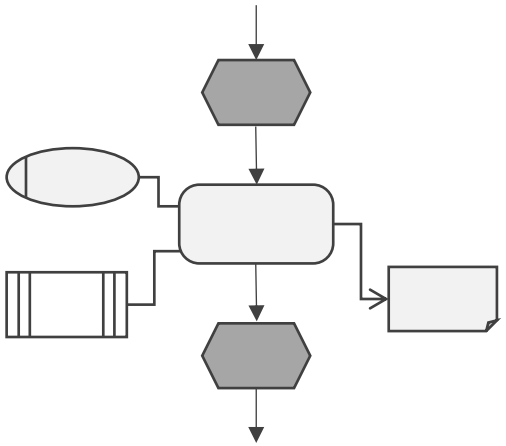
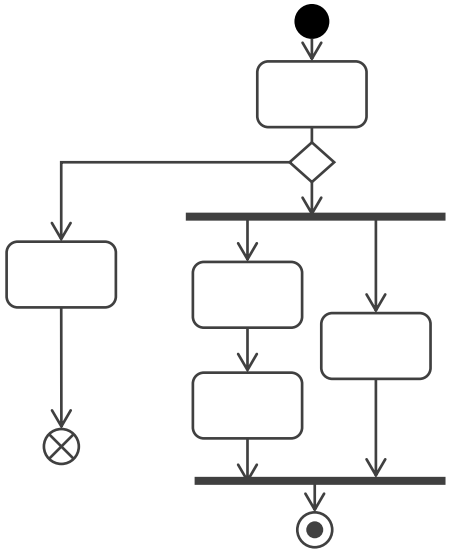
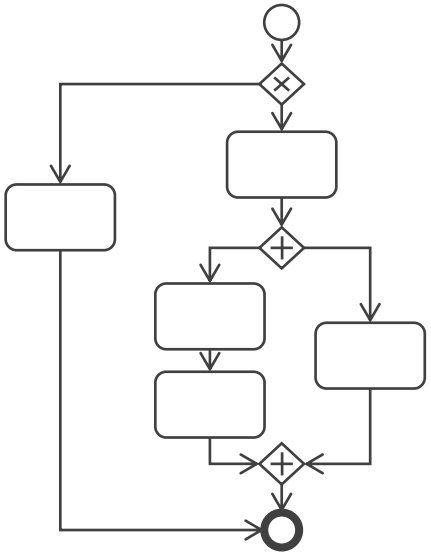
第三者にも分かりやすい。正確に記述するのは難しい。



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

（参考）色々なフローチャート

詳細で強力なフローチャートの表記法やツール

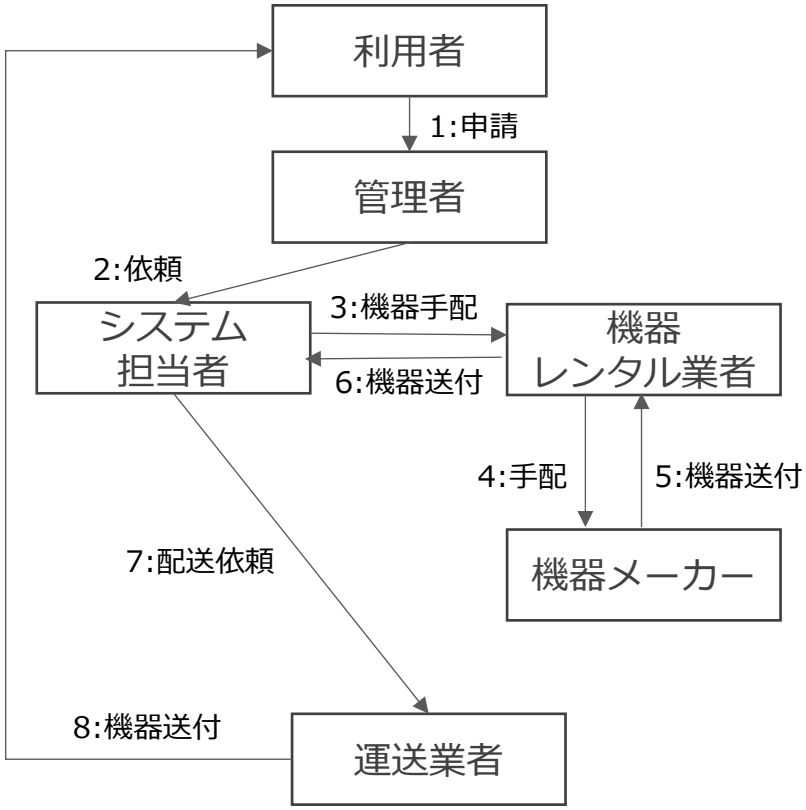
		
EPC	**アクティビティ図** (UML)	**BPMN**
企業モデリングに 拡張可能	オブジェクト指向開発 との親和性が高い	ワークフローエンジン への実装に向く
ARISの中核的モデル	UMLはOMGが管理 ISO化もされている	BPMIが開発、現在は OMGが保守

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

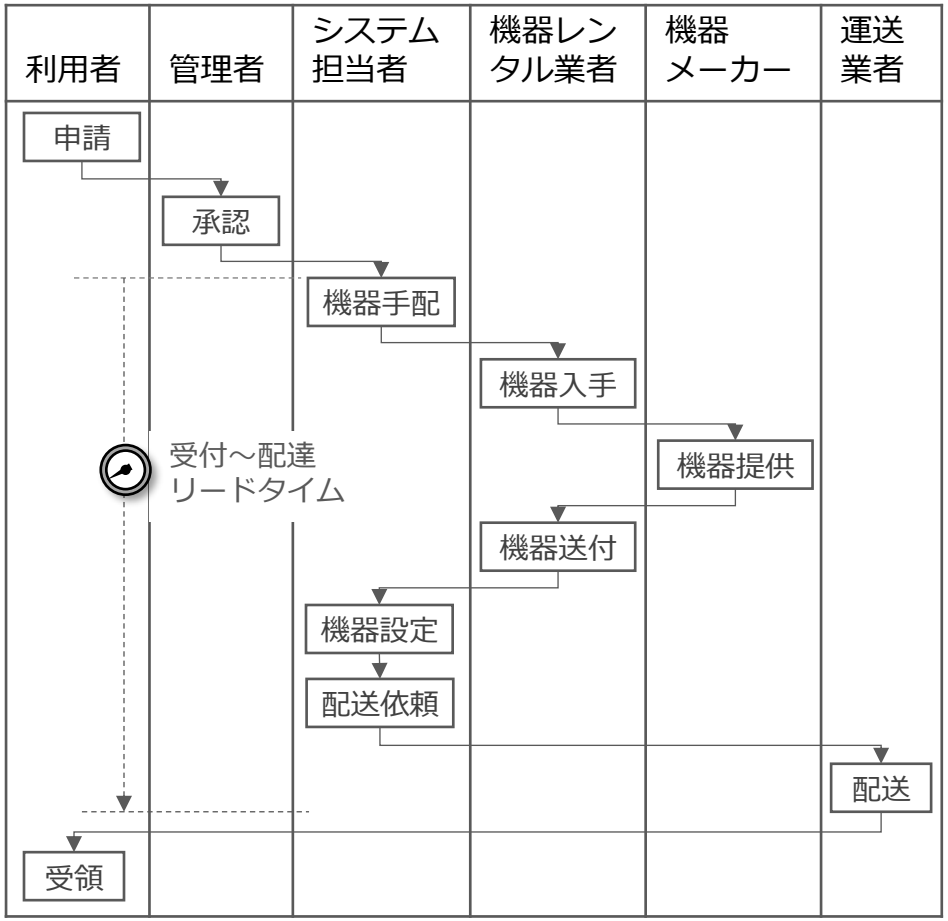
（参考）業務の流れの表現法

目的によって表現法を使い分ける

コラボレーション図
（組織間の関係とメッセージに着目）



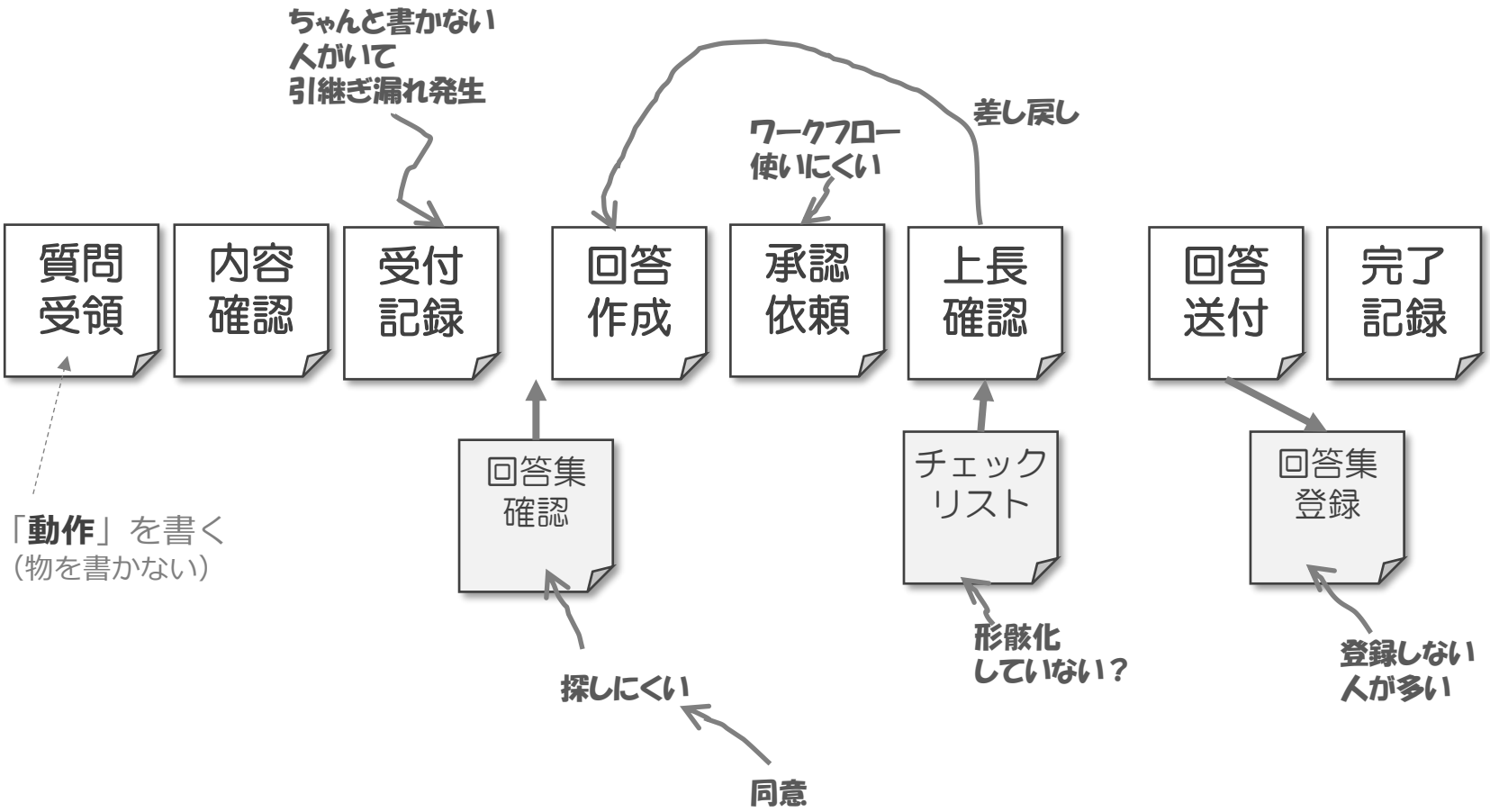
フローチャート
（組織の作業と時系列に着目）



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

4．付箋マッピング

思い出したり知恵を出し合ったりしながら、完成させる



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

（参考）ワークショップの様子

ワークショップでは皆で知見を出し合う雰囲気作りが重要

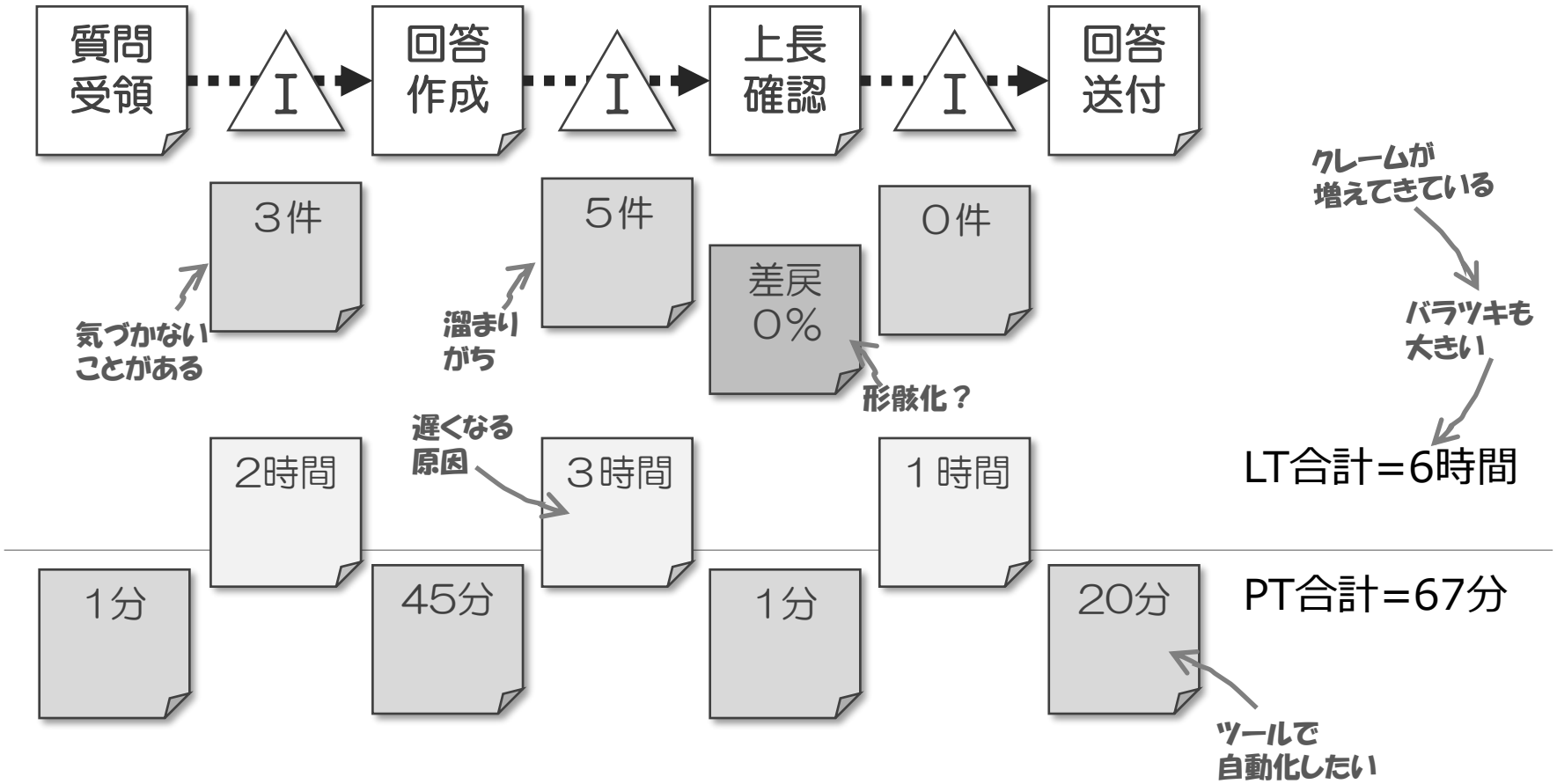
プロセスの
「見える化」

課題の
洗い出し

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

（参考）バリューストリームマッピング

プロセスの可視化・分析に用いる手法の一つ



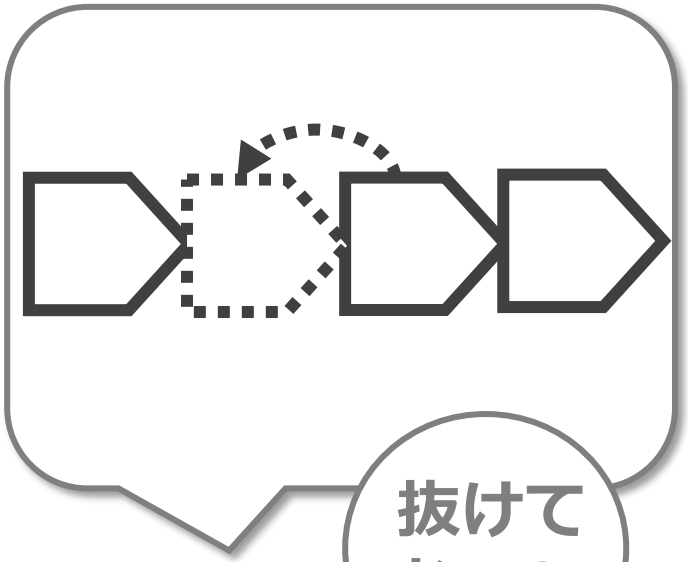
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜聞き方

第三者からの質問で、論理的な因果関係を埋める

主観的な記憶

論理的な因果関係



抜けてない?

質問

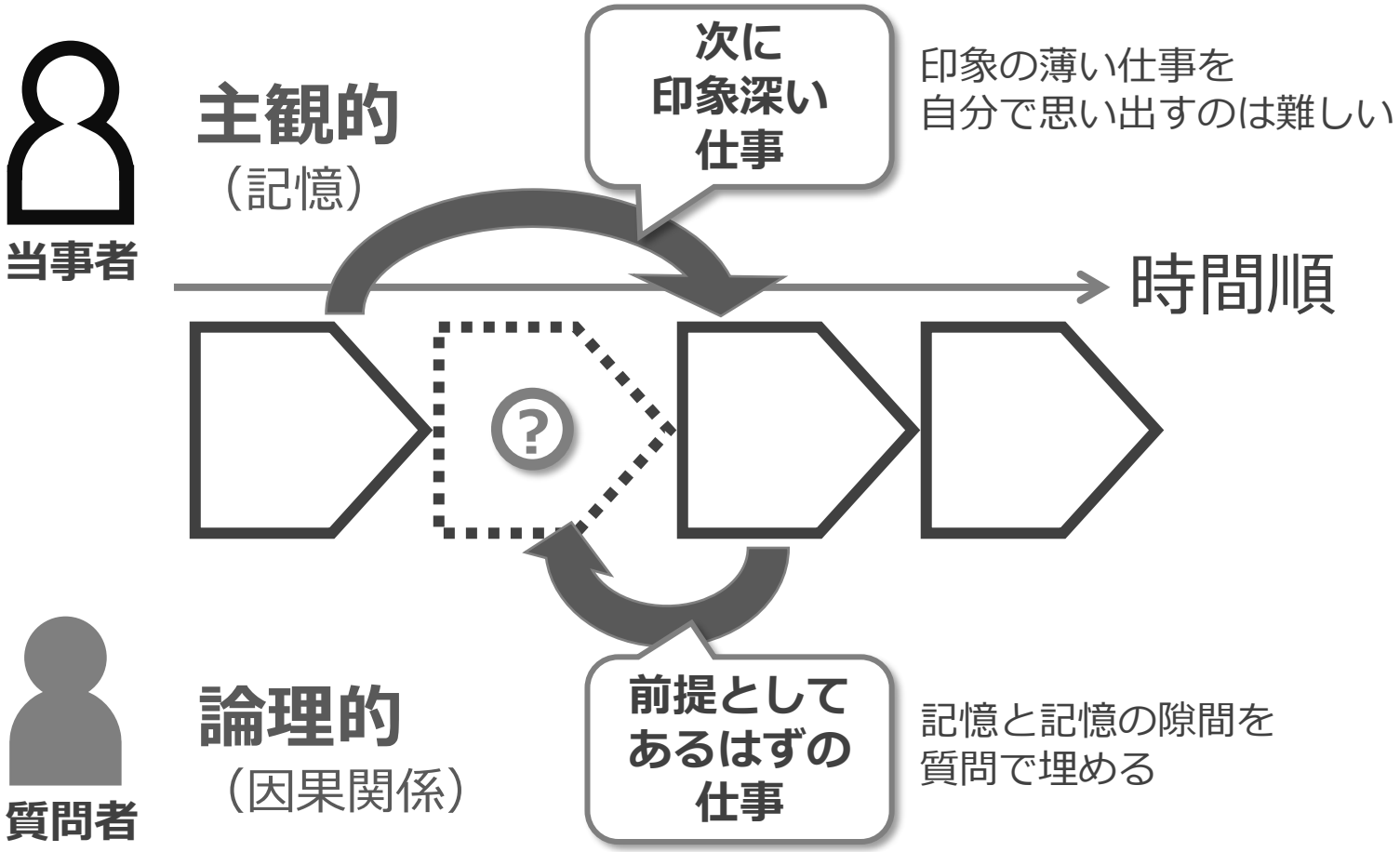
当事者

質問者
(第三者)

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜聞き方

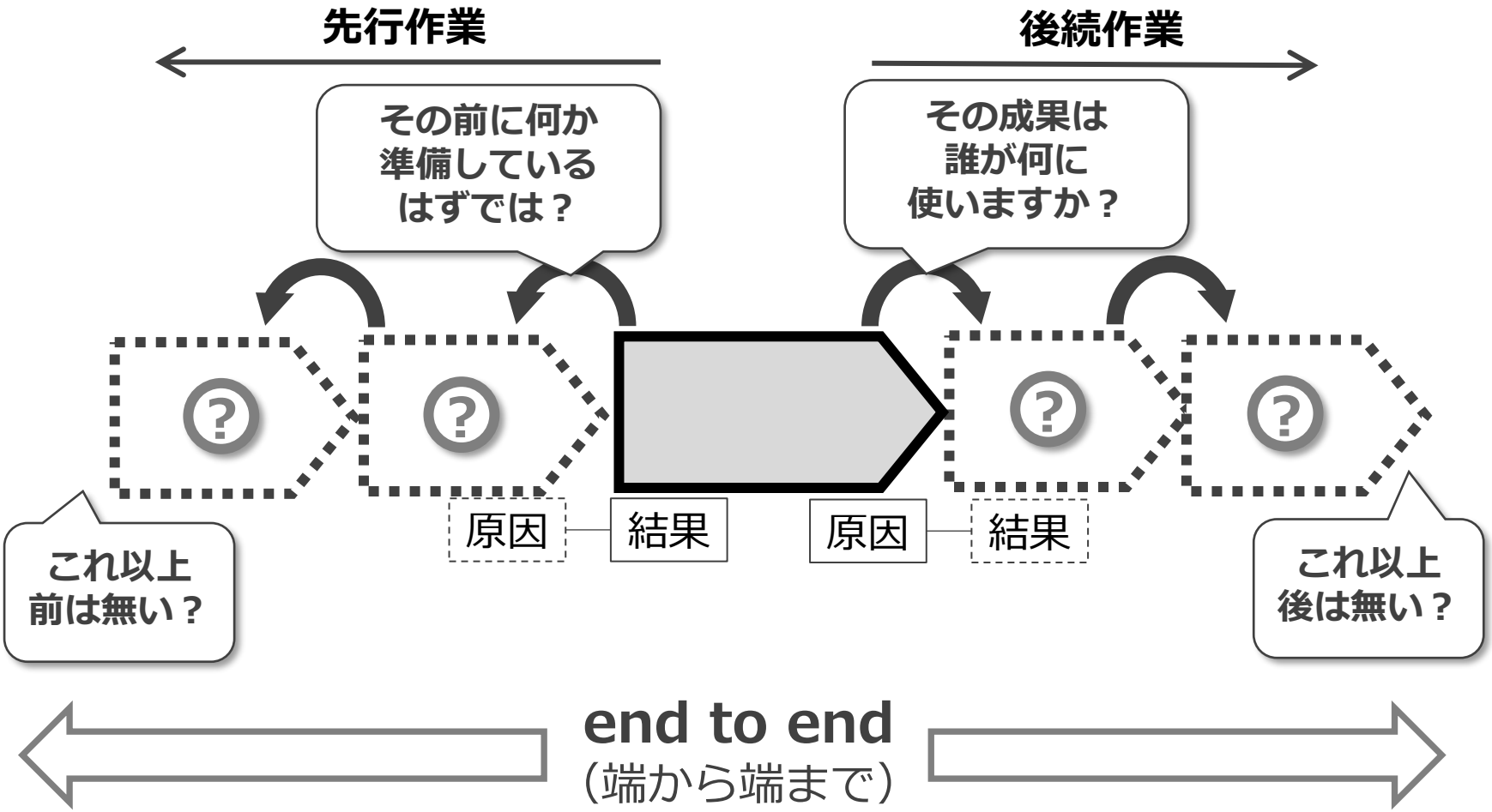
当事者を “論理” の世界に引き込む



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜聞き方

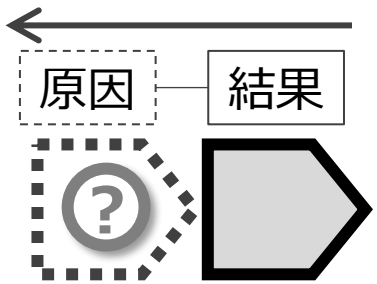
因果関係の不足を 埋めるよう質問する



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜聞き方

「先行作業の不足」を確認する



その前に何かやってるはずでは？

（例）事前に開催通知を出しているはずですよね？
（例）配布の前に承認を得ているはずですよね？
（例）資料作成の前に情報収集しているはずですよね？
（例）チェック前に最新ルールを確認していますよね？
（例）その情報は事前に誰かが記入しているはずですよね？

どうやって着手すべきだと気づくのですか？

（例）何をきっかけに、作業を始めるべきと気づくのですか？
（例）どうやって、作業の遅れに気づくのですか？
（例）どれくらいの頻度で、指示の到着を確認していますか？
（例）作業プールから、あなたの仕事を、いつ抽出していますか？
（例）全ての先行作業の完了を、どうやって確認していますか？

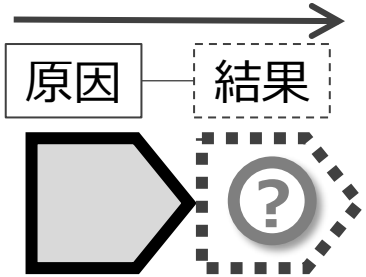
これより前には、もう作業はありませんね？

（例）これより前には、この案件には気付けないですね？

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜聞き方

「後続作業の不足」を確認する



それで終わりじゃ無いでしょう？

（例）この成果物は、誰が何に使うのですか？
（例）報告された上司は、その資料を何に使うのですか？
（例）保管した文書は、いつか棚卸や廃棄をするのでは？
（例）保管した文書は、監査などで使われていませんか？
（例）作業完了記録もしているはずですよね？
（例）作業完了後に片付けをしているはずですよね？

どうやって次の人に伝えていますか？

（例）次の人は、何をキッカケに作業を始めるのですか？
（例）資料を格納しただけでは、次の人は気づかないのでは？
（例）次の人が、未完成のものを使ってしまうリスクは無いですか？
（例）相手から受領確認を貰わなくて大丈夫ですか？
（例）後から訂正があった時は、どうやって緊急で伝えるのですか？

これより後には、もう作業はありませんね？

（例）これより後には、もうこの案件のことは忘れて大丈夫ですね？

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜用語の統一

「人名」でなく「役割名」を使う

A部署の
役割A1

B部署の
役割B1

山田さん

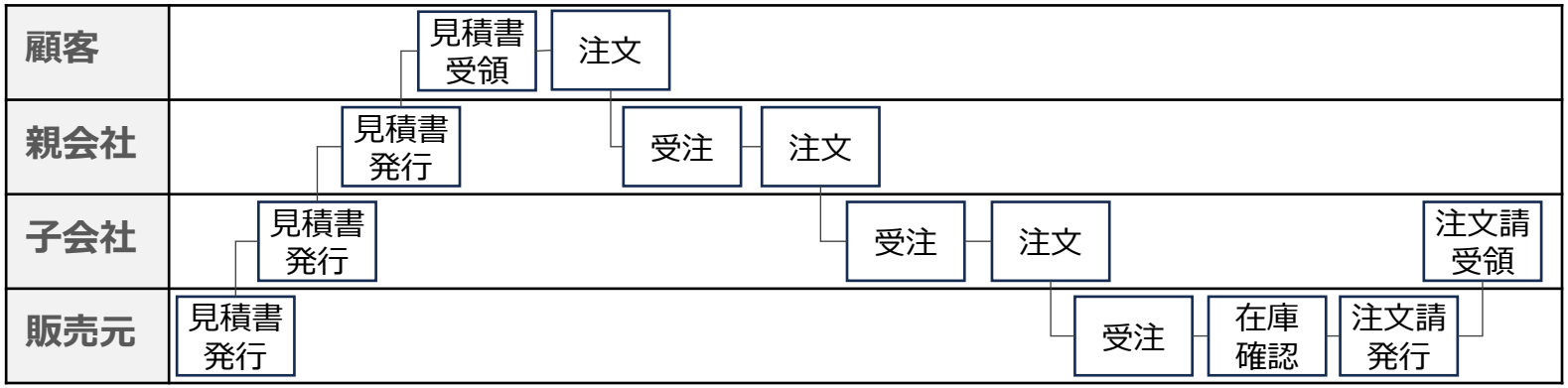
- プロセス可視化の際は、
  プロセスの実行を担う主体を
  ×具体的な「**人名**」ではなく
  〇論理的な「**役割名**」で表現する
  （スイムレーンの単位）
- 同じ**人**が別の**役割**を担う
  （兼務する）こともあるし、
  同じ**役割**を、今後、別の**人**が
  担当することもある

×「私」「私たち」「山田さん」
〇「総務課」「資材発注管理者」

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス可視化｜用語の統一

組織の全員が統一的に理解できる用語を使う



用語の統一や使い分け

（例）「注文」「発注」→「注文」

（例）「希望納期」「指定納期」「納品予定日」「納品日」

主体者の明確化

（例）「見積書」→「販売元見積書」「子会社見積書」

（例）「受注番号」→「親会社受注番号」

（例）「注文番号」→「親会社注文番号」「子会社注文番号」

用語の使い方を統一せずにプロセス可視化を始めると
人によって解釈が変わり混乱する可能性が高い

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

本節のまとめ

プロセスの可視化

【描き方】

- ブロック矢印
- 連番付き箇条書き
- フローチャート
- 付箋マッピング

【聞き方】

- 論理的に質問
  - 先行作業は？
  - 後続作業は？

【用語の統一】

- 役割名
- 作業・文書・情報

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

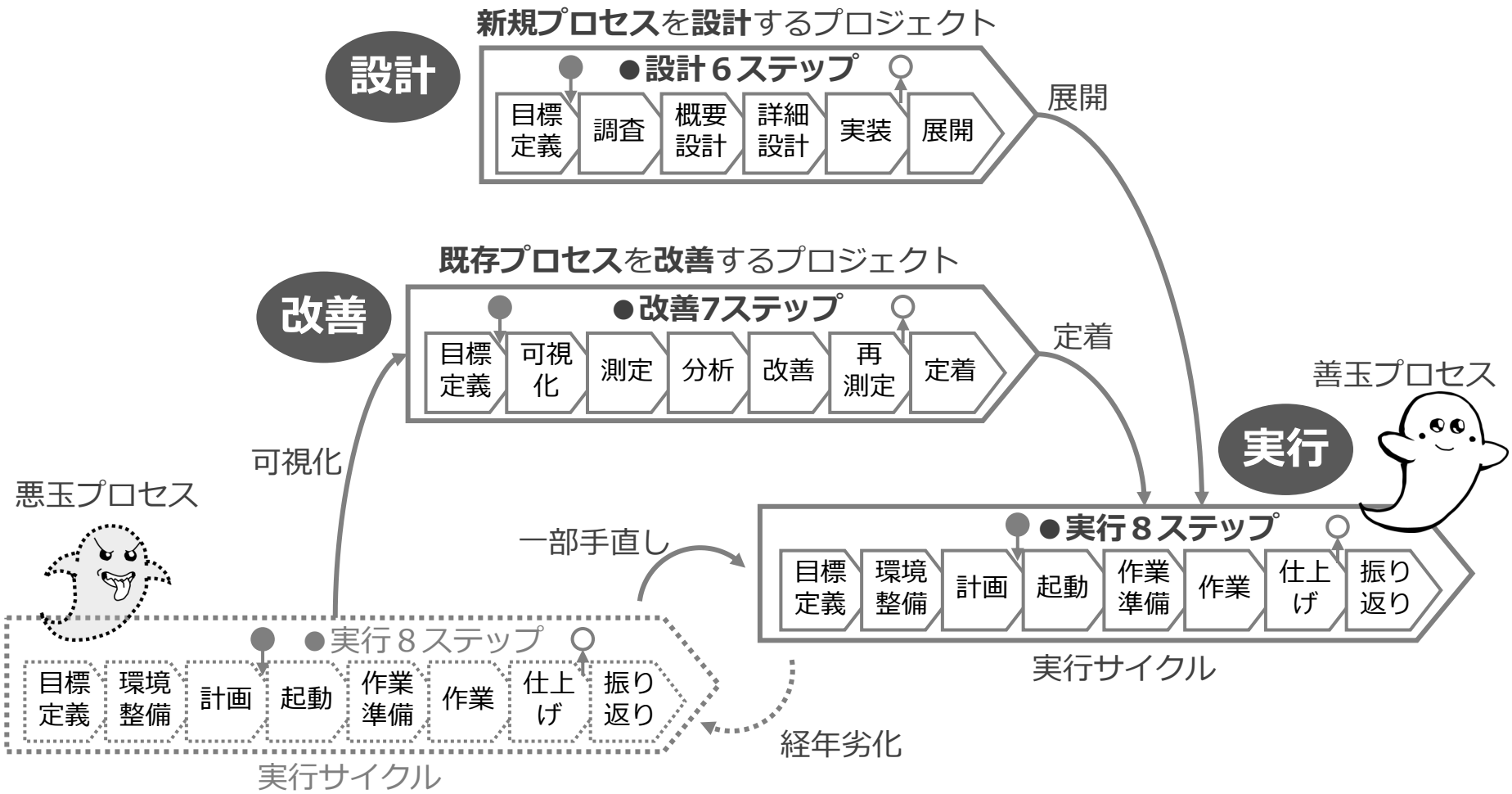
3. プロセスパターン

設計６ステップ
改善７ステップ
実行８ステップ

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセスパターン | process pattern

設計・改善・実行 の 成功型



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

設計６ステップ

目 調 概 詳 実 展

有期の設計活動（プロジェクト）の パターン

立上・計画 | 実行・監視 | 終結

1. 目標定義 → 2. 調査 → 3. 概要設計 → 4. 詳細設計 → 5. 実装 → 6. 展開 → 善玉プロセス

end-to-end

1. 事業方針策定
2. 目的・使命・理想像・価値観（PMVV）の定義
3. ビジネスモデル設計

- 世代計画
- プロジェクトチャーター

1. 外部環境調査
2. 顧客要求理解
3. 自社能力把握

- プロトタイプ

1. サービスポリシー定義
2. サービスメニュー設計
3. サービス運用設計

- ピューマトリクス
- QFD

1. プロセス設計
2. プロセス能力評価
3. パイロット計画

- ロバスト性評価
- シミュレート
- リスク評価

1. パイロット実施・評価
2. 製造・実装
3. 展開・量産・運用計画

1. 教育・訓練
2. 展開・運用

- 業務マニュアル
- KPI
- プロセスオーナー

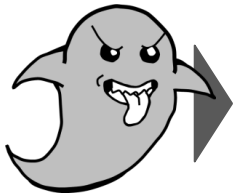
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

改善７ステップ

目 視 測 分 改 測 着

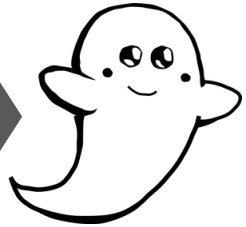
有期の改善活動（プロジェクト）の パターン

立上・計画 | 実行・監視 | 終結



悪玉プロセス

1. 目標定義 → 2. 可視化 → 3. 測定 → 4. 分析 → 5. 改善 → 6. 再測定 → 7. 定着



善玉プロセス

end-to-end

1. 目標定義	2. 可視化	3. 測定	4. 分析	5. 改善	6. 再測定	7. 定着
1. VoC収集 **2. 目的確認と現状把握** **3. 目標定義** **4. 世代計画** **5. プロジェクトチャーター** **6. WBS** **7. スケジュール**	**1. 業務棚卸** **2. タスクの時系列での洗い出し** • 連番付き箇条書き • フローチャート	**1. データ収集** **2. グラフ化** • アンケート • 統計処理	**1. 原因の洗い出し** **2. 原因の深堀り** **3. 原因の絞り込み** • 付加価値分析 • 7つのムダ • 5M1E • 因果分析 • コントロールインパクトマトリクス	**1. 施策の洗い出し** **2. 施策の選定** **3. パイロット実施** • ECRS原則 • 意思決定表 • ペイオフマトリクス • アクションアイテム • リスク分析	**1. データ収集** **2. グラフ化** **3. 効果確認** • アンケート • 統計処理	**1. 公式ルール化** **2. マニュアル化** **3. 説明会・教育・訓練** **4. 管理指標化** • チェックリスト • 見本・事例

before ⟶ *after*

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

実行８ステップ

目 環 計 起 準 作 仕 振

繰り返されるプロセス（サイクル）の パターン

実行前 → 実行 → 実行後

1. 目標定義 → 2. 環境整備 → 3. 計画 → 4. 起動 → 5. 作業準備 → 6. 作業 → 7. 仕上げ → 8. 振り返り

end-to-end

1. 目標定義

1. 理想・目的の確認
2. 創出価値の確認
3. 波及効果の確認
4. 目標の定義

- 期限
- 達成基準

2. 環境整備

1. 整理
2. 整頓
3. 心理的安全性の確保
4. 知識・情報の最新化
5. 健康維持

3. 計画

1. スコープ定義
2. 優先順位付け
3. スケジュール
4. リソース確保
5. リスク想定

4. 起動

1. 開始条件の定義
2. 開始条件の仕組化
3. 習慣ドミノ

5. 作業準備

1. 作業環境の整備
2. ヤル気スイッチ
3. 簡単なことから着手(作業興奮)

6. 作業

1. 作業の効率化
2. 作業の合間の工夫

- 自動化・標準化
- ながら禁止

7. 仕上げ

1. 客観的評価
2. 割り切り（脱過剰品質）
3. 後始末

- チェックリスト

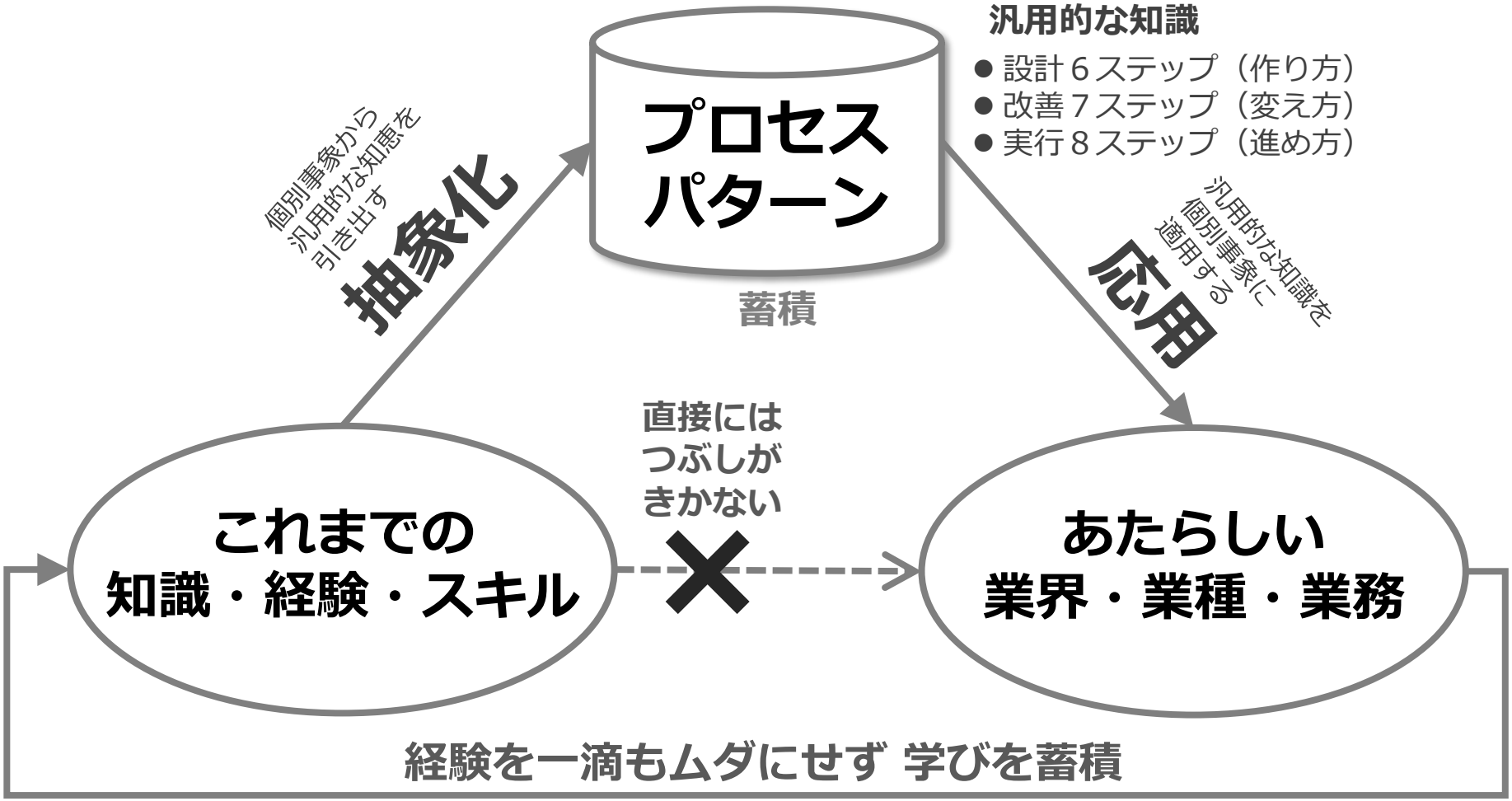
8. 振り返り

1. 振り返り
2. プロセスの記録と更新
3. 再利用のためのテンプレ化
4. 定着化

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考＝応用可能

経験はプロセスパターンとして蓄積する

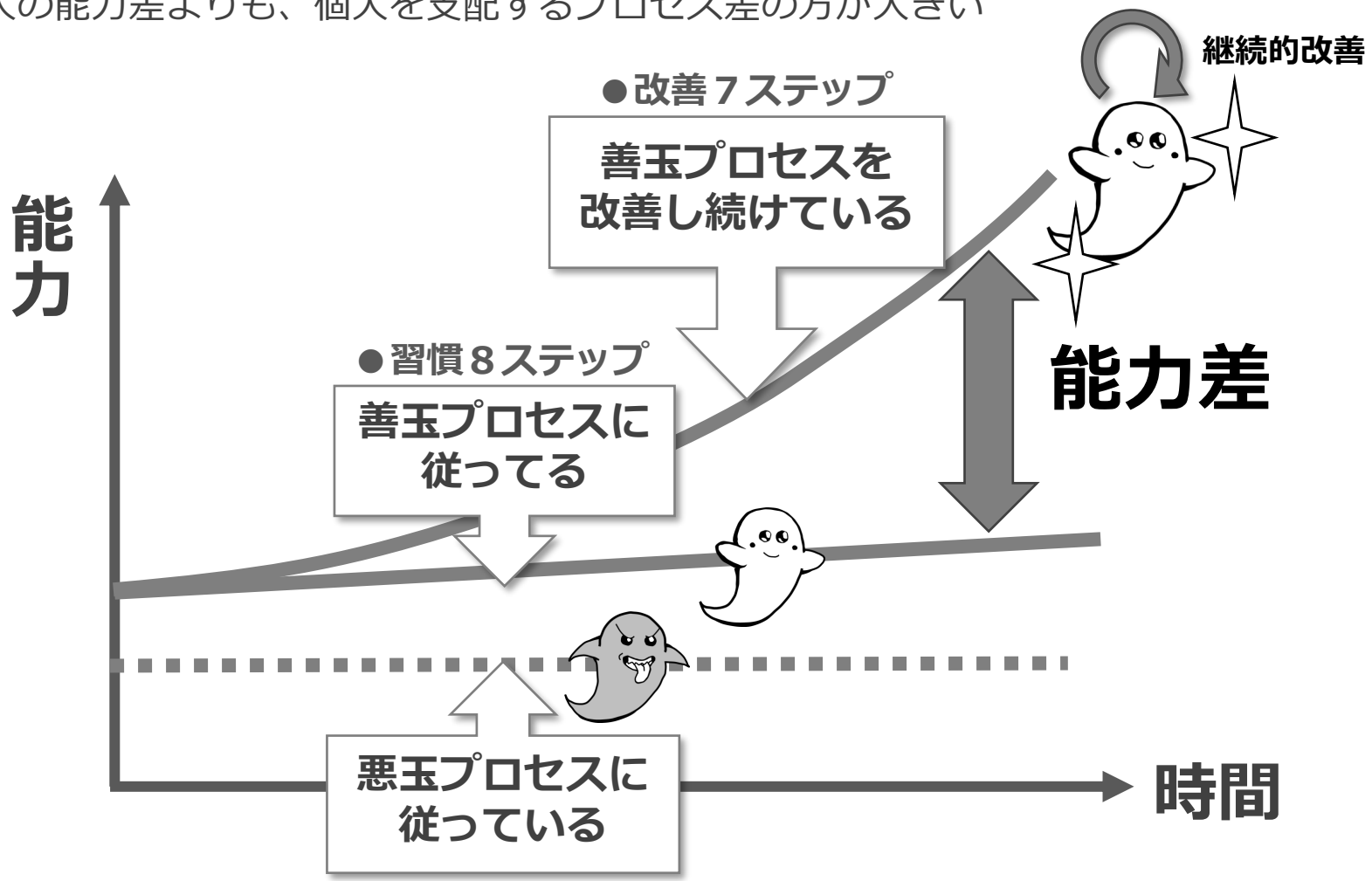


Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考＝継続的改善

プロセス改善能力で 能力差は開く一方

個人の能力差よりも、個人を支配するプロセス差の方が大きい



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

本節のまとめ

プロセス思考とは
プロセスの 設計 と 改善 と 実行 の
パターン（成功型）

- 設計６ステップ　（作り方）
- 改善７ステップ　（変え方）
- 実行８ステップ　（やり方）

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

まとめ

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考

プロセスを効率よく
設計・改善・実行する
思考法を身に着ければ

ミスがなくなり
ムダが減り
実行できる

プロセス思考は
一生モノのスキル

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

参考資料・１

プロセス可視化の事例

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセスの可視化

毎週の進捗会議に
チームＡ～Ｅの報告を
１枚の進捗表にまとめて
印刷・配付する

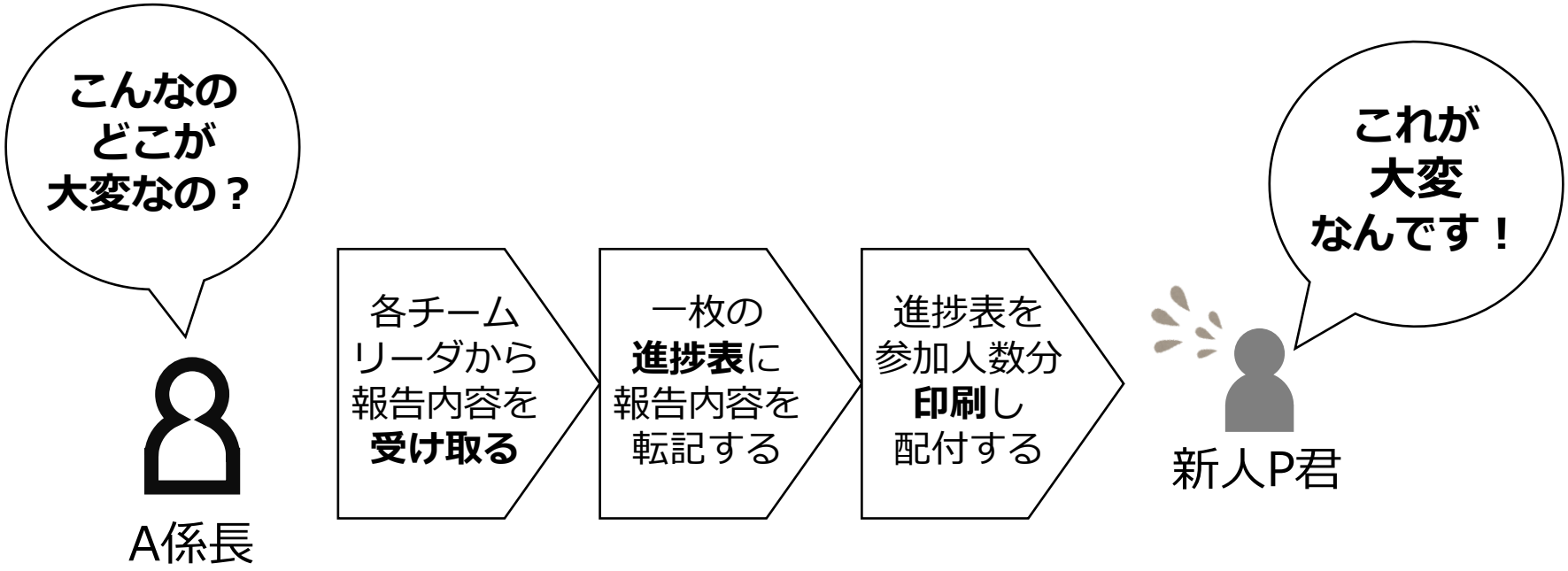
新人P君

〇〇プロジェクト　進捗表　　〇月〇日

チーム	遅れ	進捗状況	課題	依頼事項
チームA				
チームB	3日			
チームC				
チームD	1日			
チームE	1日			

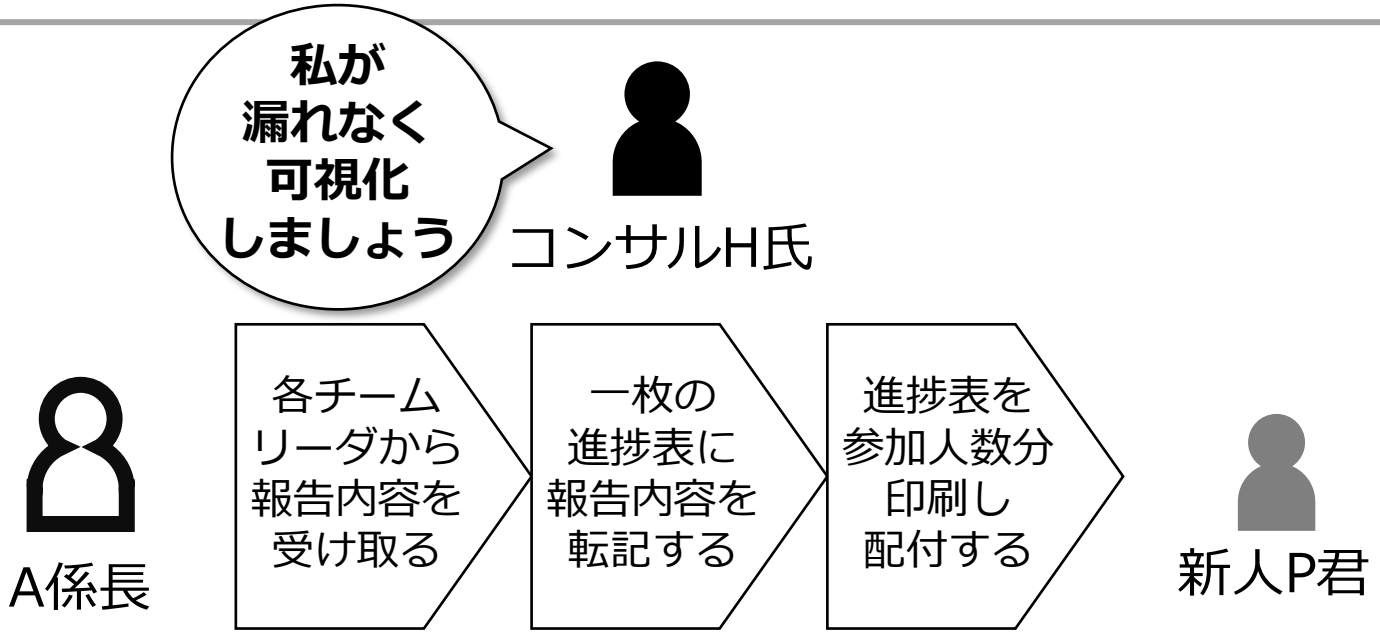
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（１）



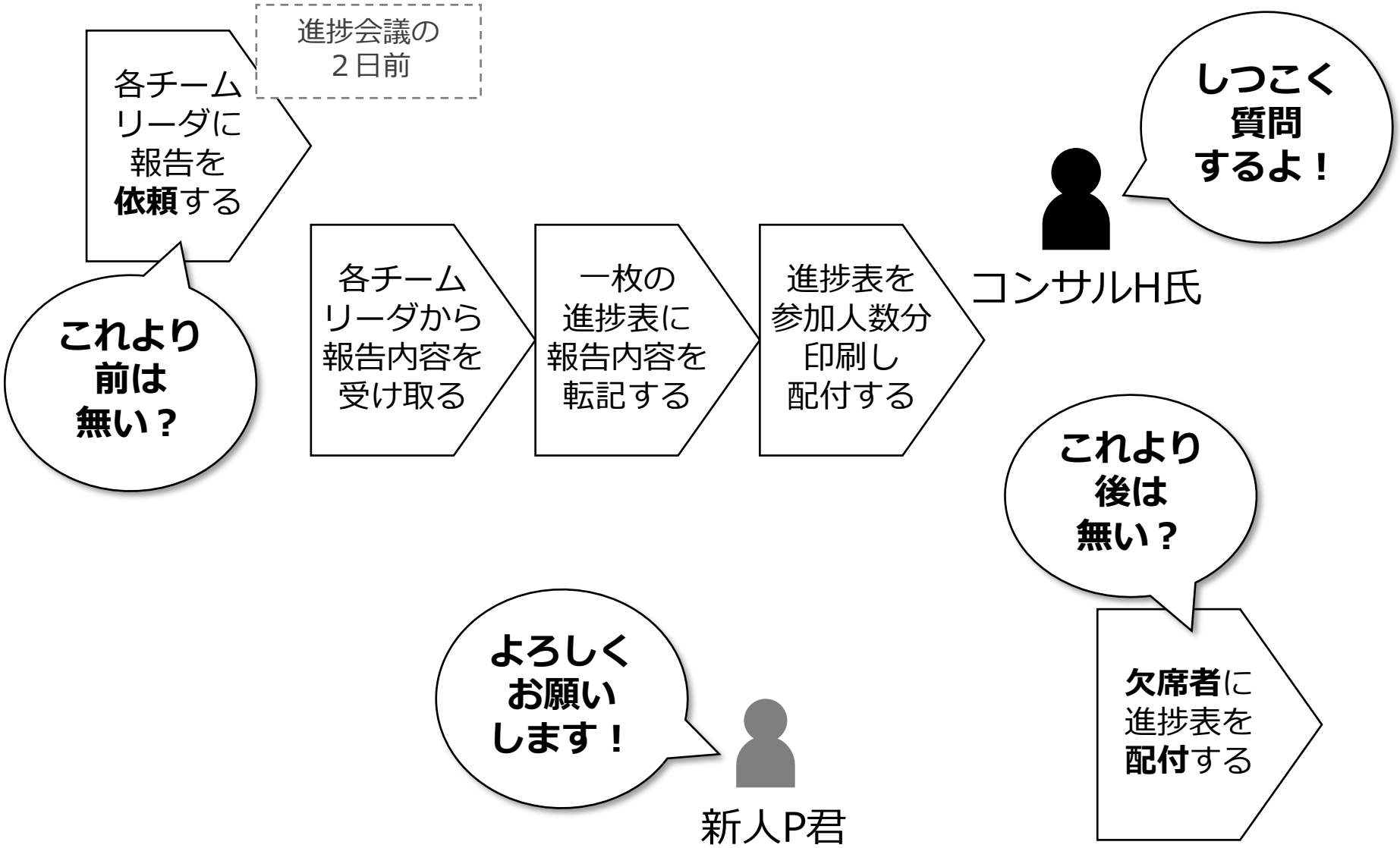
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（２）



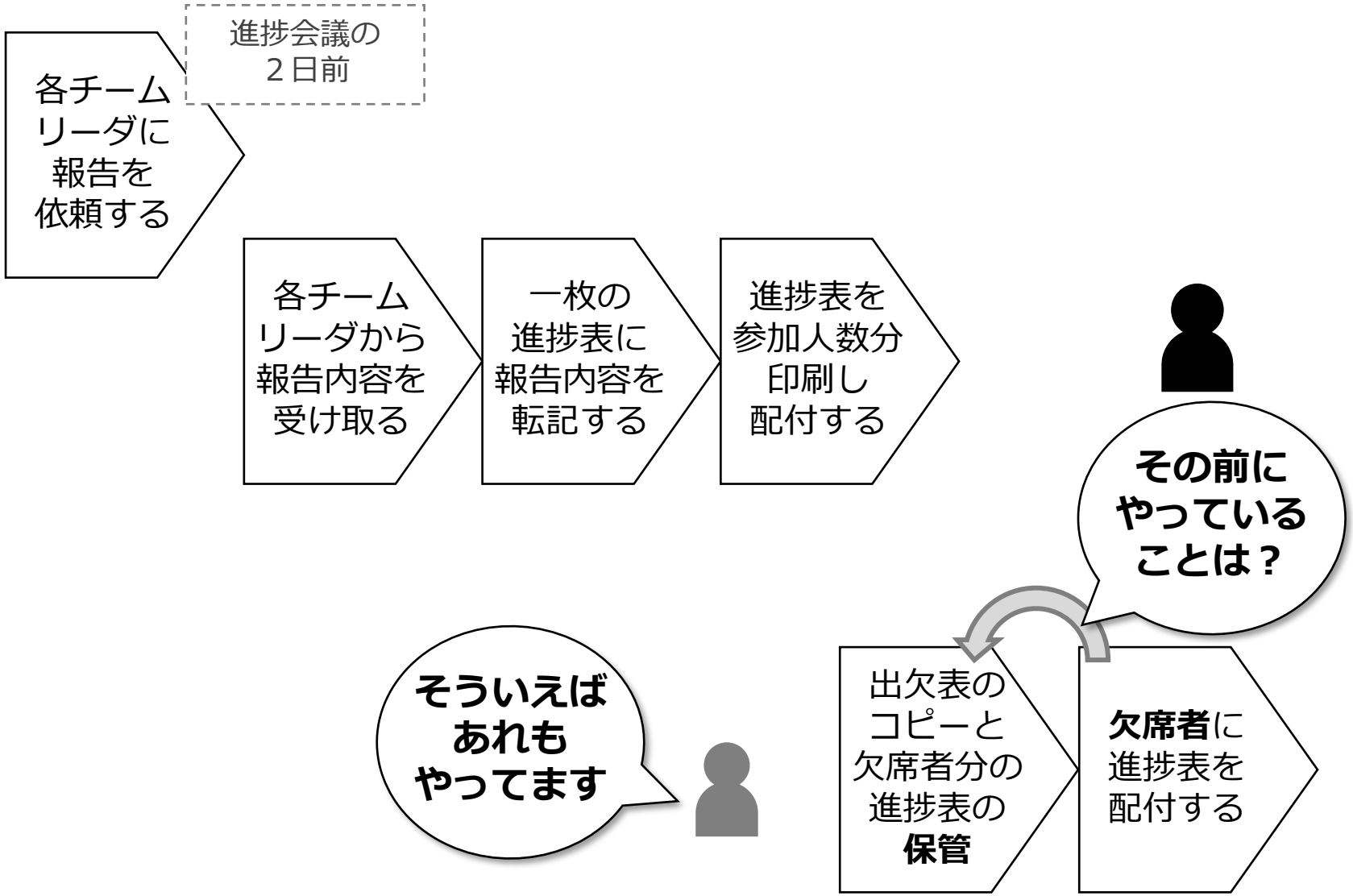
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（３）



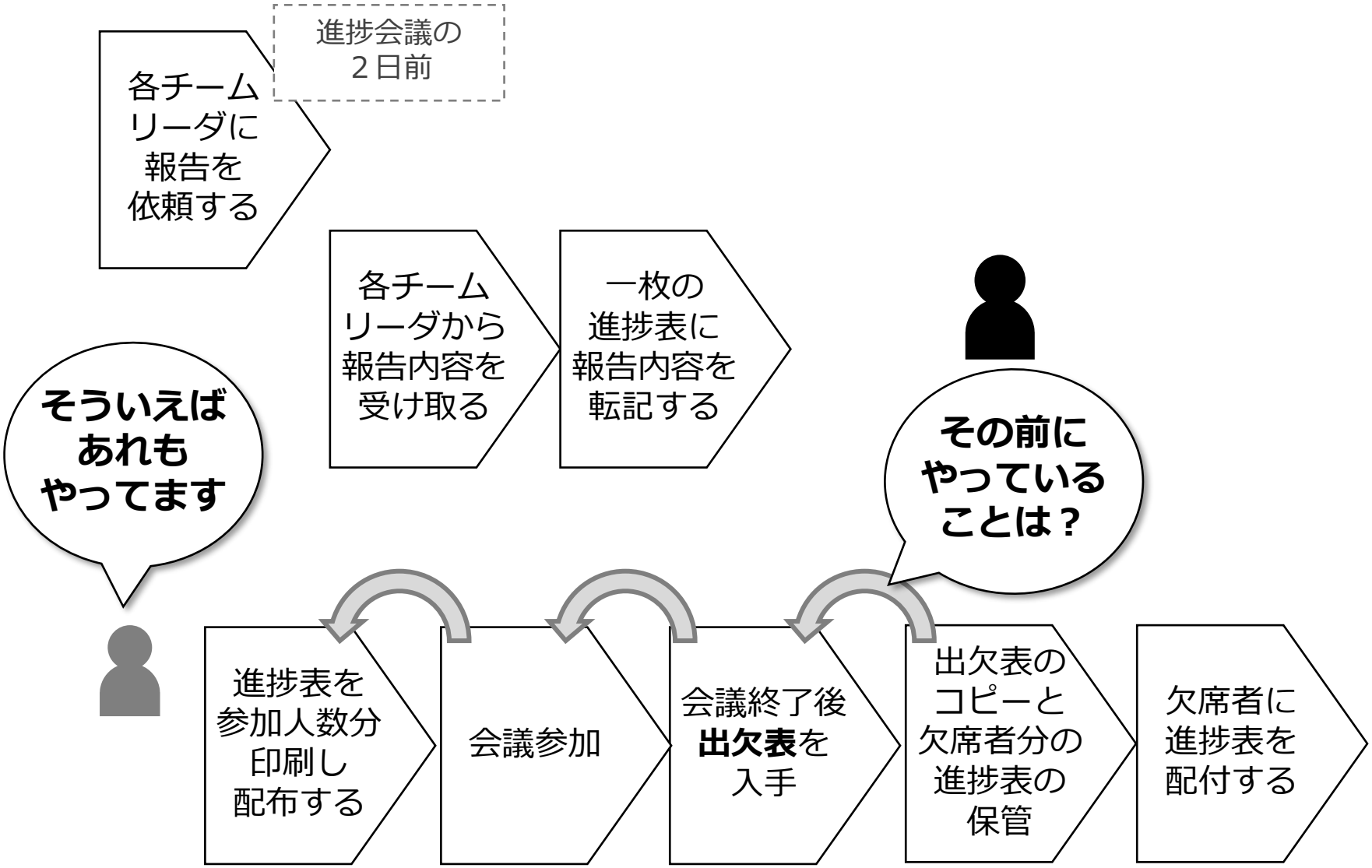
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（４）



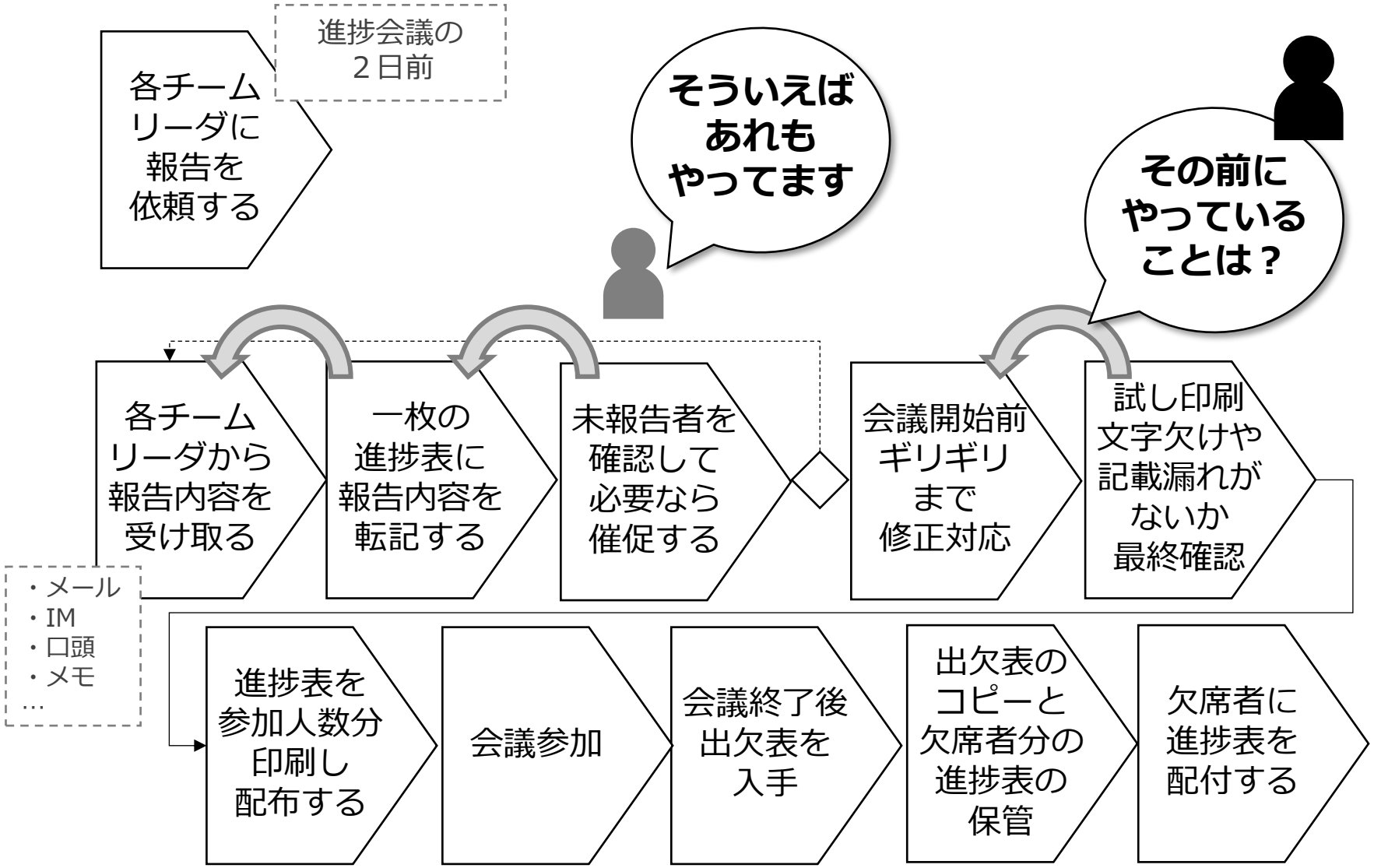
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（５）



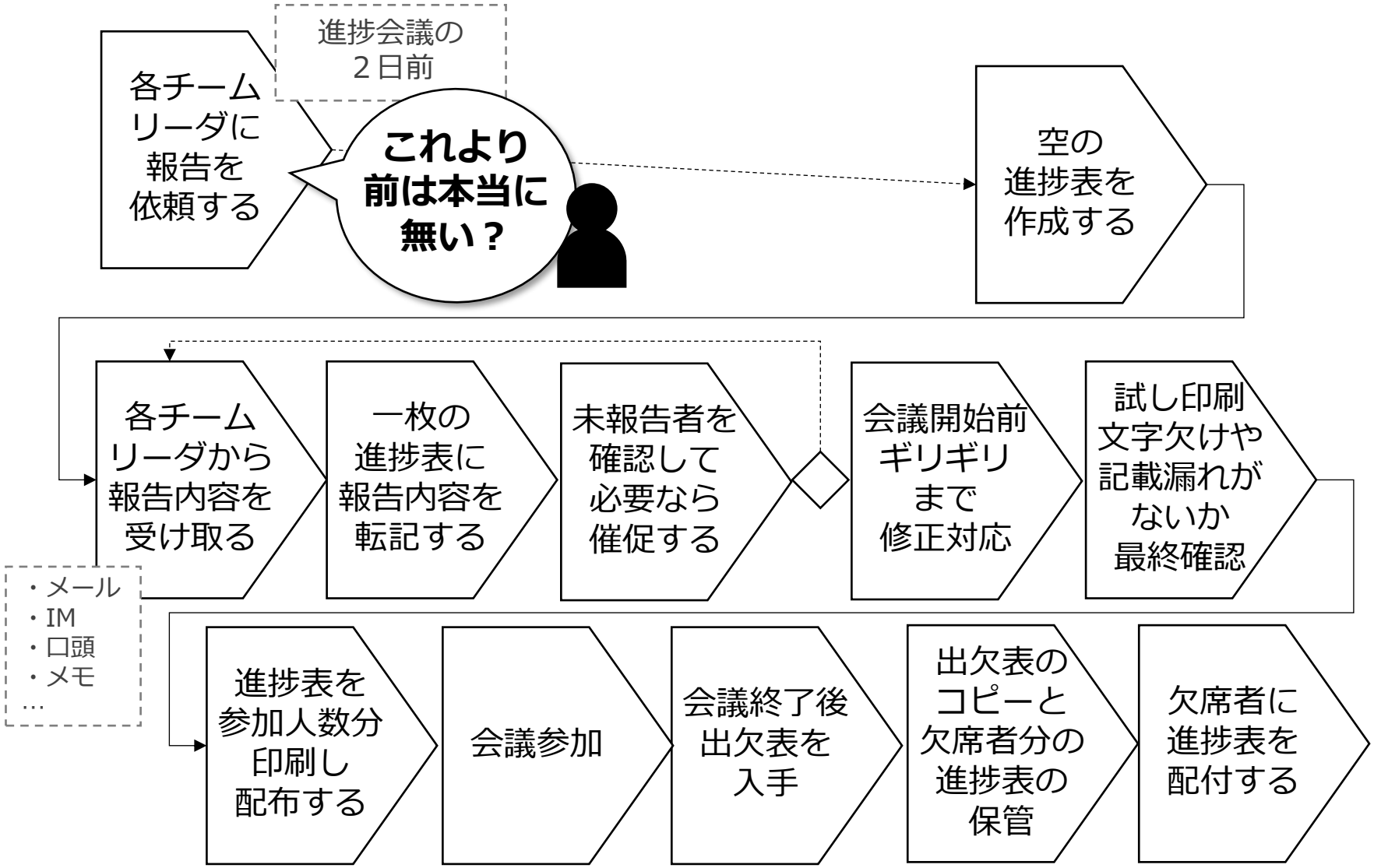
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（６）



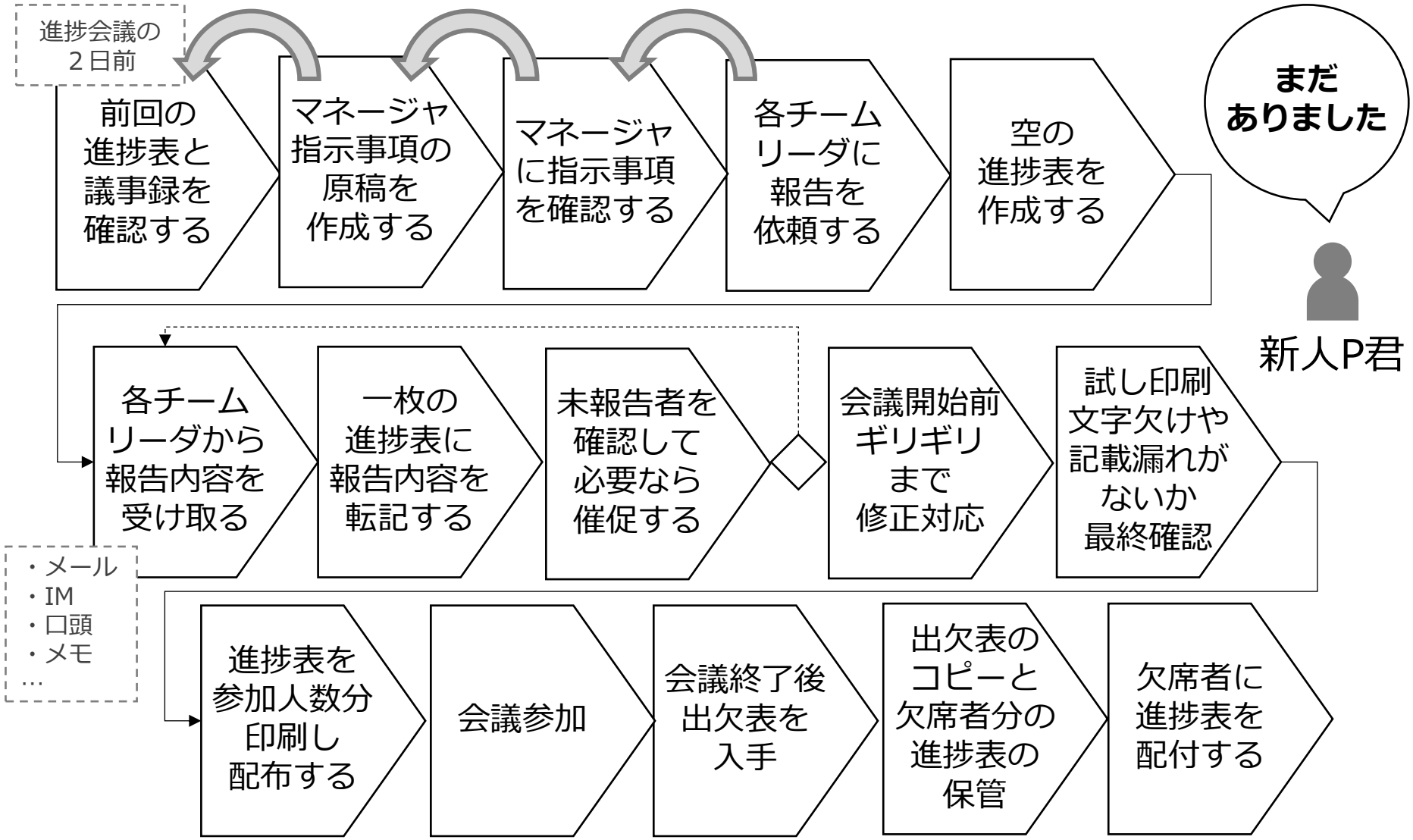
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（７）



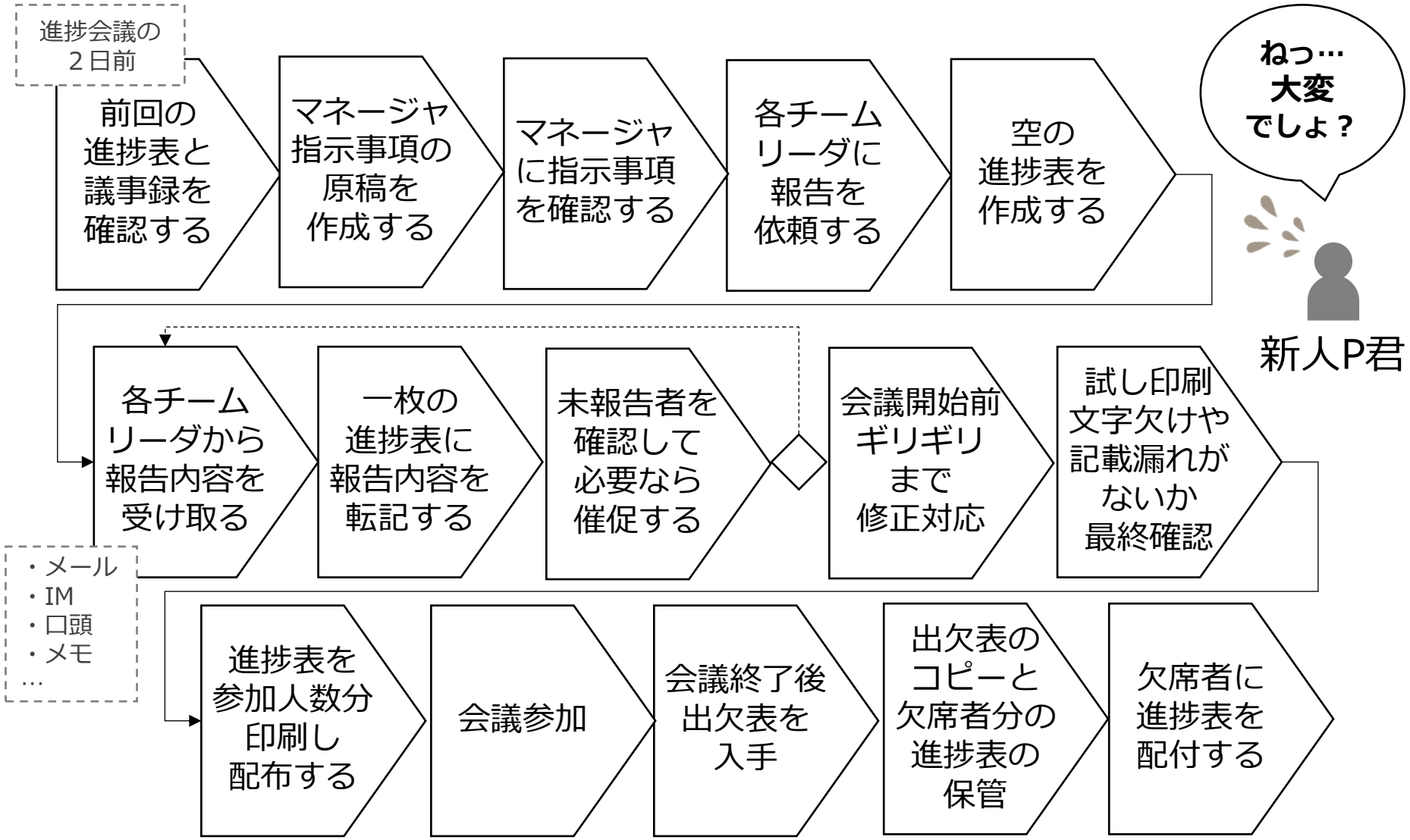
Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（８）



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

進捗表の取り纏めプロセス（９）



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

参考資料・２

プロセス思考の基本思想

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

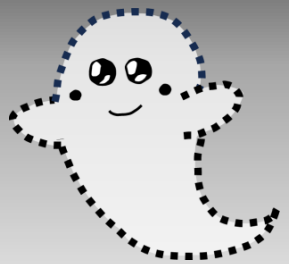
プロセス思考

仕事や生活の水面下のプロセスを 改善し続ける思考法

働き方
（ワーク）

生き方
（ライフ）

プロセス



悪玉プロセス

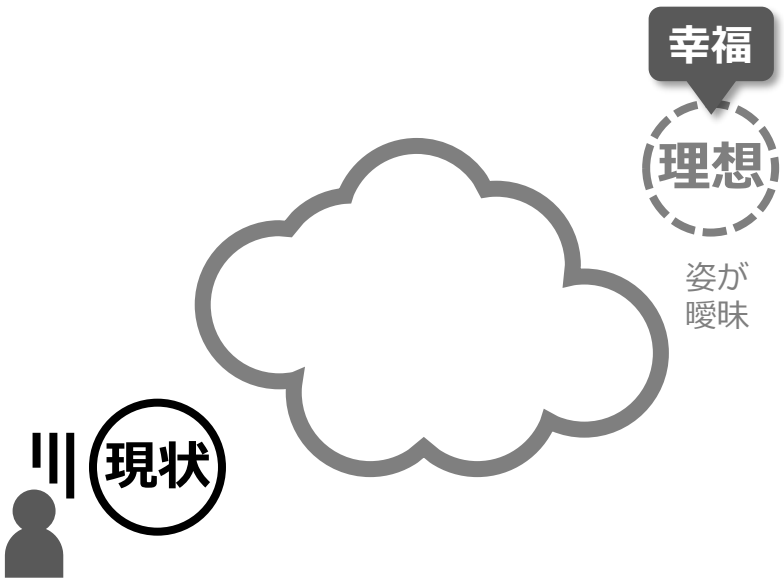
善玉プロセス

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考

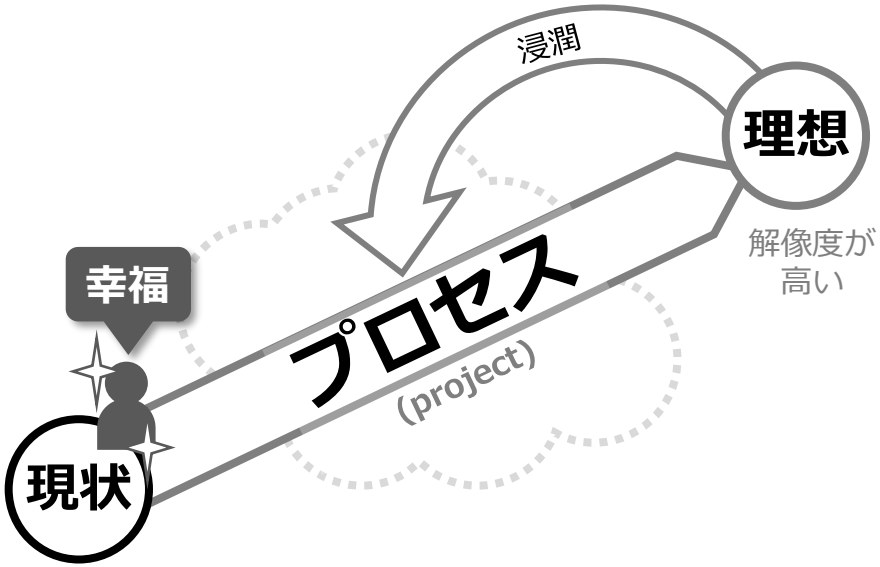
理想までのプロセスが見えれば、いま動き出せる

プロセス
道が見えない
幸福は未来にオアズケのまま



過去と現状に しがみついてしまう
現状と幸福が断絕された
ドンヨリ人生

プロセス
道が描けている
今この瞬間の内面深くに既に幸福は宿っている

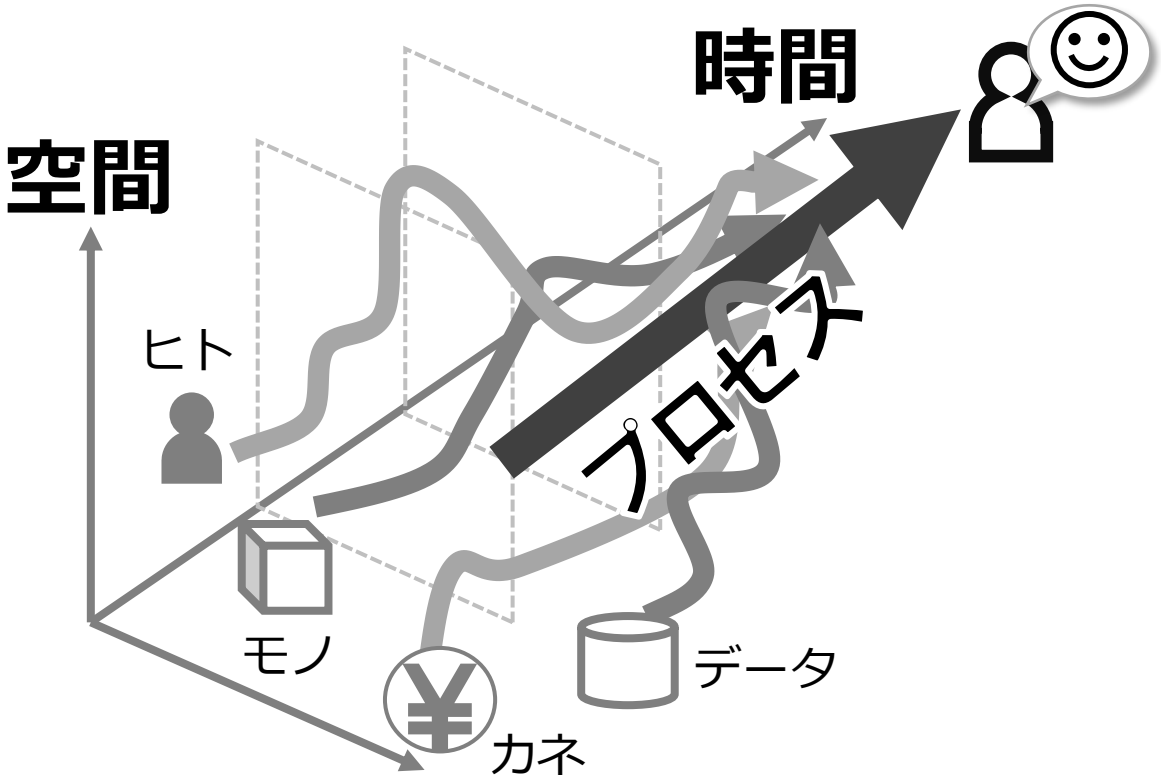


最初の一歩を 踏み出せる
今日に理想と幸福が浸潤している
キラキラ人生

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考

プロセスは 様々なリソースを時系列に統合する

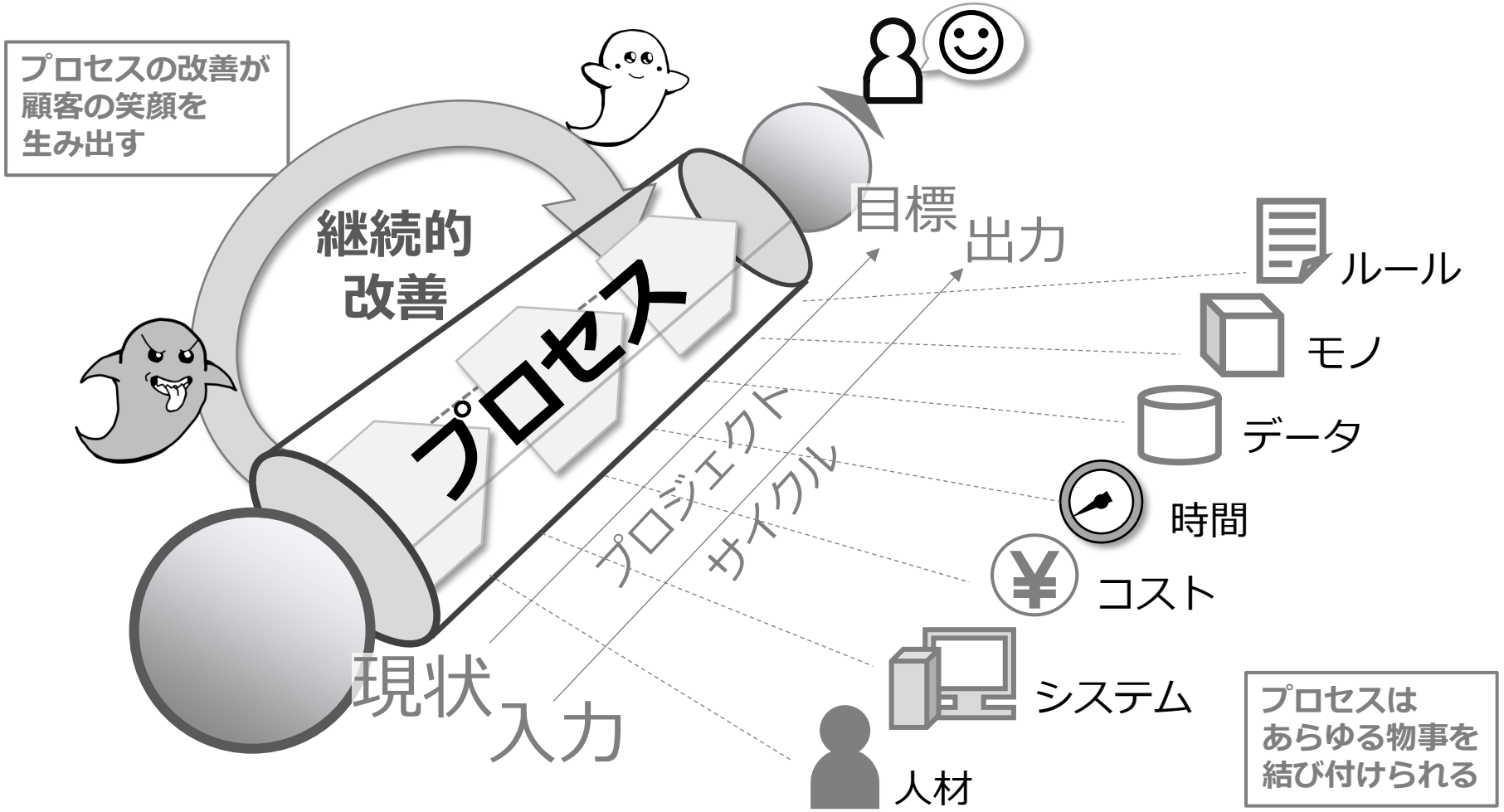


「プロセス」 = 様々なリソースを 時系列に沿って束ね、
価値（誰かの笑顔）を生み出す 営み

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考

プロセスを 継続的に改善する 思考法

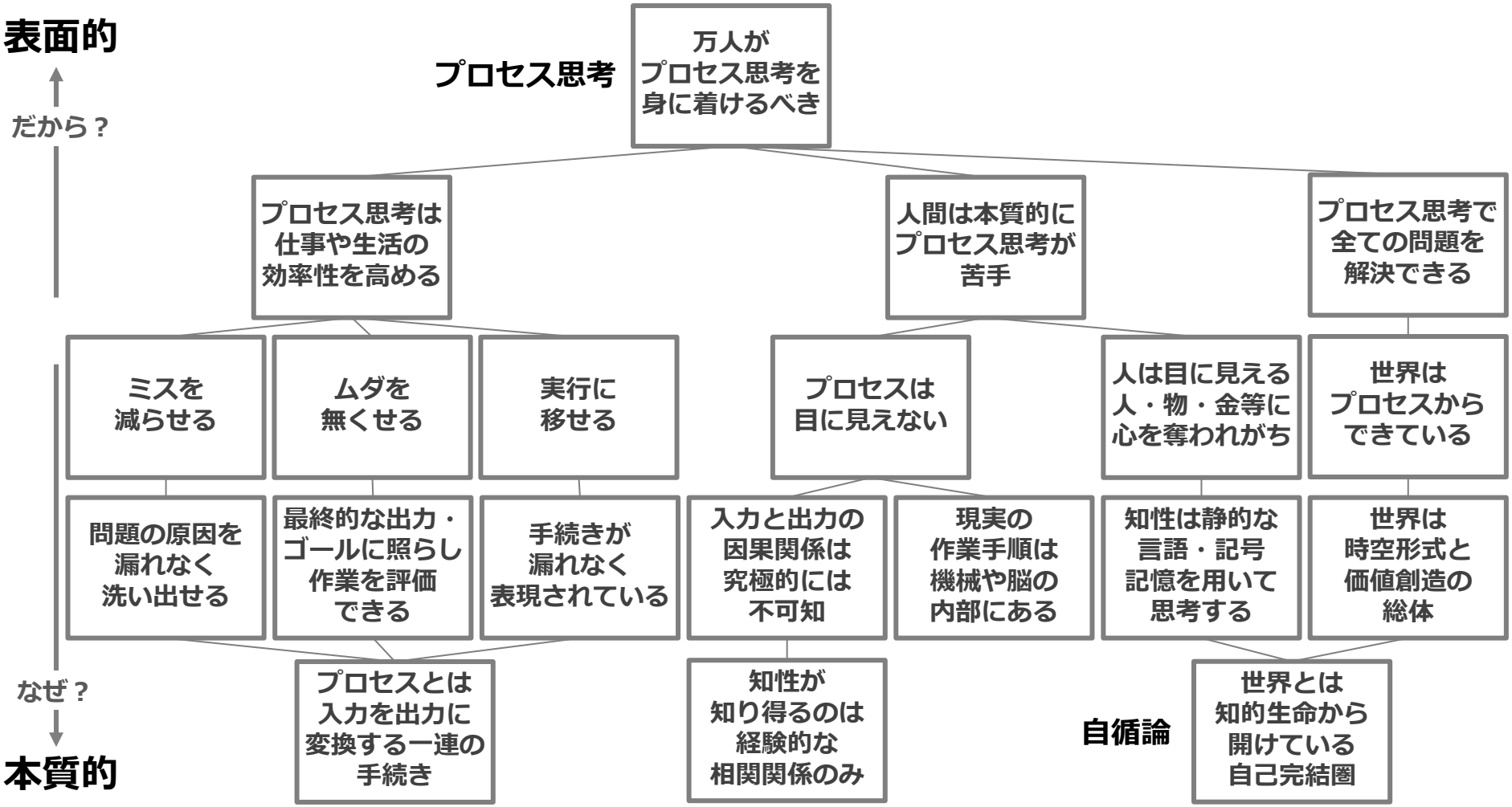


プロセスは、森羅万象を結び合わせ 目標に向かわせる 唯一の媒体

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考

万人がプロセス思考を身に着けるべき理由



Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜苦手意識

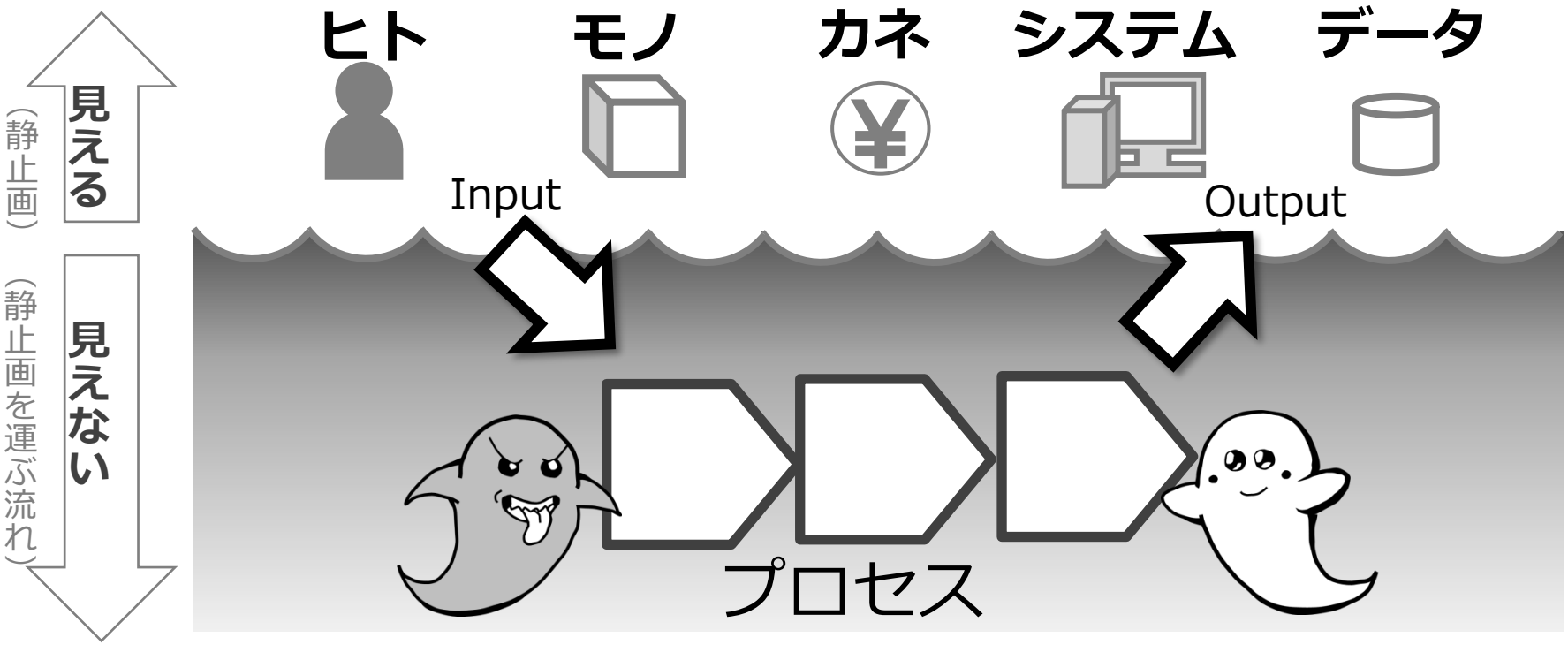
プロセス思考 は ヒトの本能 に 抗う手法

ヒトの本能	結果		プロセス思考	結果
知覚・感情に引きずられる	問題の原因を見つけられずミスが続く	⇔	プロセスに沿って原因を洗い出し対策を立てる	ミスが減る
目的よりも自分の都合を優先する	目的に合わないムダな作業を続ける	⇔	目的に照らしてプロセスを評価する	ムダがなくなる
現状を好み変化を嫌う	現状にしがみつく	⇔	変化に合わせてプロセスを改善する	変化に対応できる

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜苦手意識

ヒトは 見えるものに 意識を奪われがち



- 結果（Output）だけを見て、一喜一憂しがち
- 原因（Input）と結果（Output）だけを見て、過程（Process）の可視化と分析を省略しがち

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜体系

相補的な四大思考をバランス良く身につけよう

心理中心

デザイン思考

時間的（変化）

プロセス思考

システム思考

空間的（構造）

論理思考
（ロジカルシンキング）

論理中心

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜体系

基礎技術と 改革活動を 結ぶ樹の幹

顧客価値の
創造

改革組織設計

KPI

業務マニュアル

プロセス思考
設計・改善・実行

改革人材育成
コーチング

プロジェクト
マネジメント

ファシリテーション
会議効率化

ロジカルシンキング

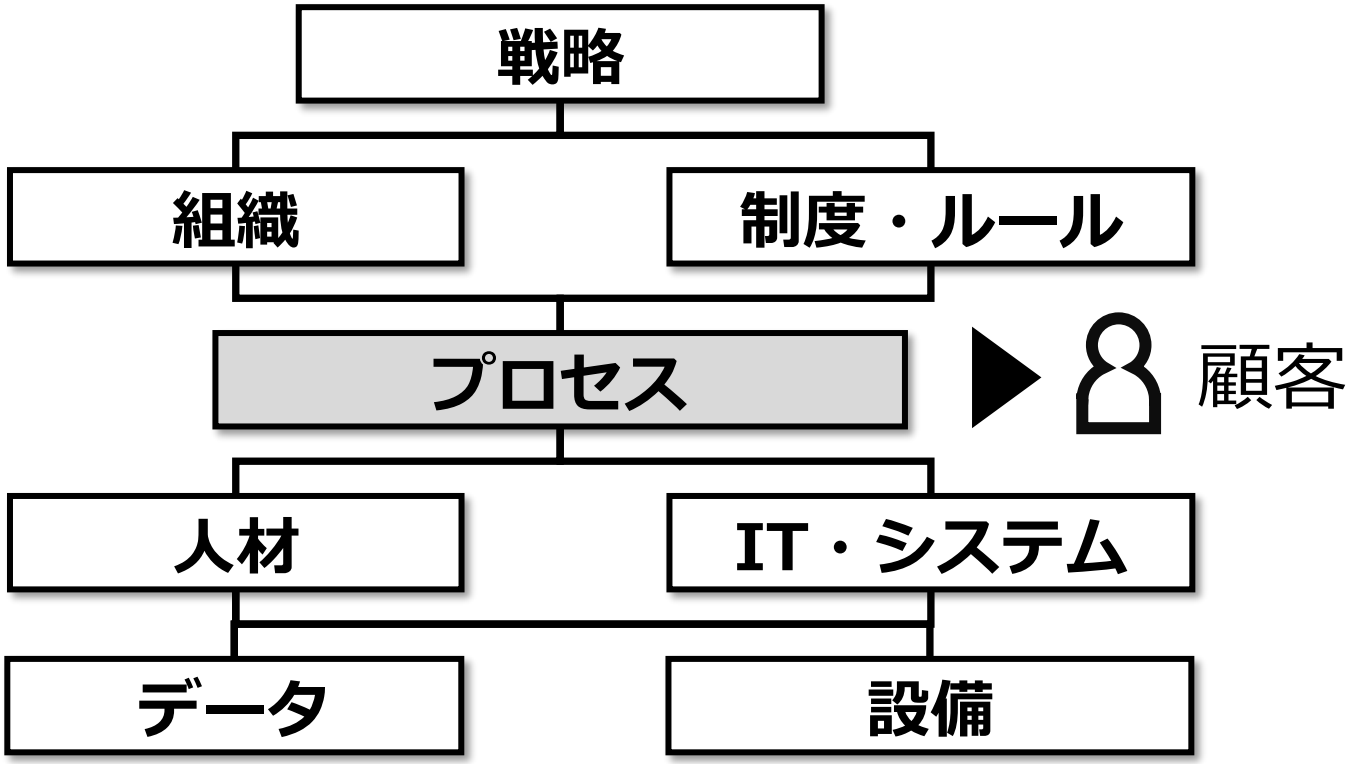
データ分析

心理分析

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜体系

標準業務プロセスは 企業の競争力の源泉



- 戦略、組織、制度・ルールの意図を実行するのが、プロセス
- プロセスの実行を支えるのが、人材、IT・システム、データ
- プロセスが、全ての経営資源を統合する
- プロセスは他社から（自社でさえ）見えにくい、真似されにくい競争力の源泉

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

プロセス思考｜体系

組織を強くする オールインワン の知識体系

改革組織設計 （プロセス管理）	**業務マニュアル** （プロセス文書化）	**KPI** （プロセス測定）
プロセス設計 **６ステップ** （作り方）	**プロセス改善** **７ステップ** （変え方）	**プロセス実行** **８ステップ** （進め方）
プロセス思考 （プロセス可視化）		
改革人材育成	**プロジェクト** **マネジメント**	**ファシリ** **テーション**
ロジカル **シンキング**	**データ分析**	**心理分析**

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

参考資料

process vs. procedure

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

process vs. procedure

process [praˈseˌs] (n.)

a series of things that are done in order to achieve a particular result.

→ 成果をもたらす**一連の**流れ（自然発生的なものを含む）

procedure [proʊsiːˈdʒɚ] (n.)

the official or formal order or way of doing sth, especially in business, law or politics.

→ 公的・形式的な**手続き**（人為的）

- Oxford Advanced Learner’s Dictionary 7th edition

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

process vs. procedure

process (n.)

early 14c., "fact of being carried on" (as in in process), from Old French ***proces*** "a journey; continuation, development; legal trial" (13c.) and directly from Latin ***processus*** "a going forward, advance, progress," from past participle stem of *procedere* "go forward" (see ***proceed***).

Meaning "course or method of action" is from mid-14c.; sense of "continuous series of actions meant to accomplish some result" (the main modern sense) is from 1620s. Legal sense of "course of action of a suit at law" is attested from early 14c.

「成果達成のための一連の行為」という現代的な意味は、**1620年代**から。

procedure (n.)

1610s, "fact or manner of proceeding," from French ***procédure*** "manner of proceeding" (c. 1200), from Old French ***proceder*** "to proceed" (see ***proceed***).

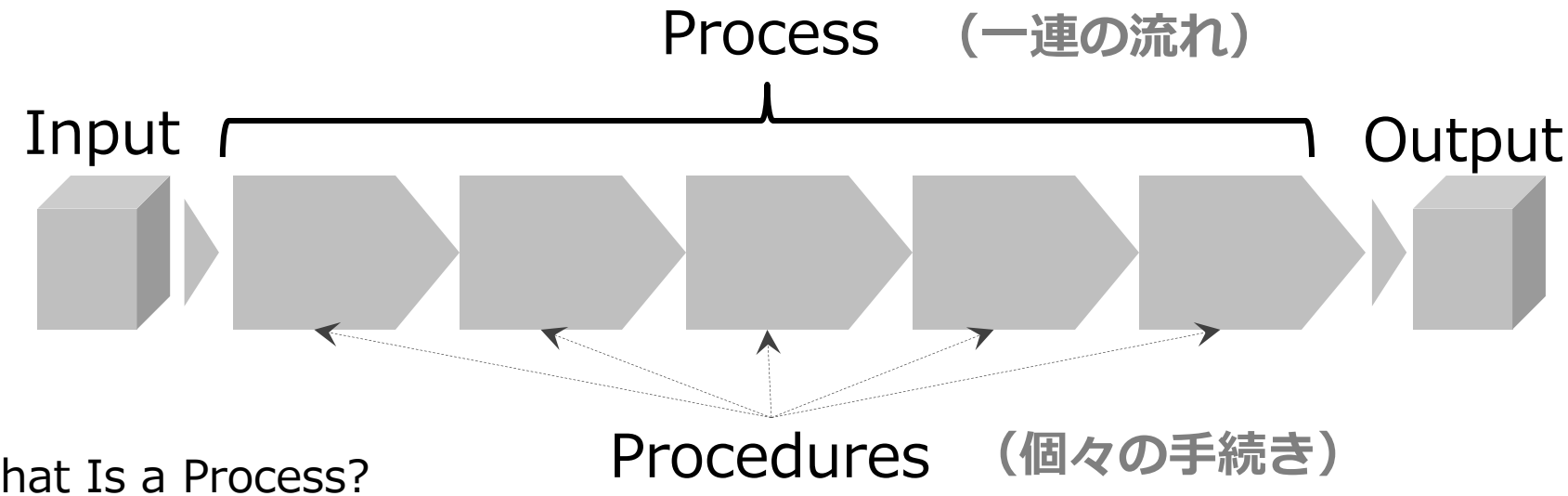
Meaning "method of conducting business in Parliament" is from 1839.

※past participle 過去分詞

— 英語語源サイト http://www.etymonline.com/

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

process vs. procedure



What Is a Process?

- A process is the conversion of an input into an output.

What Is a Procedure?

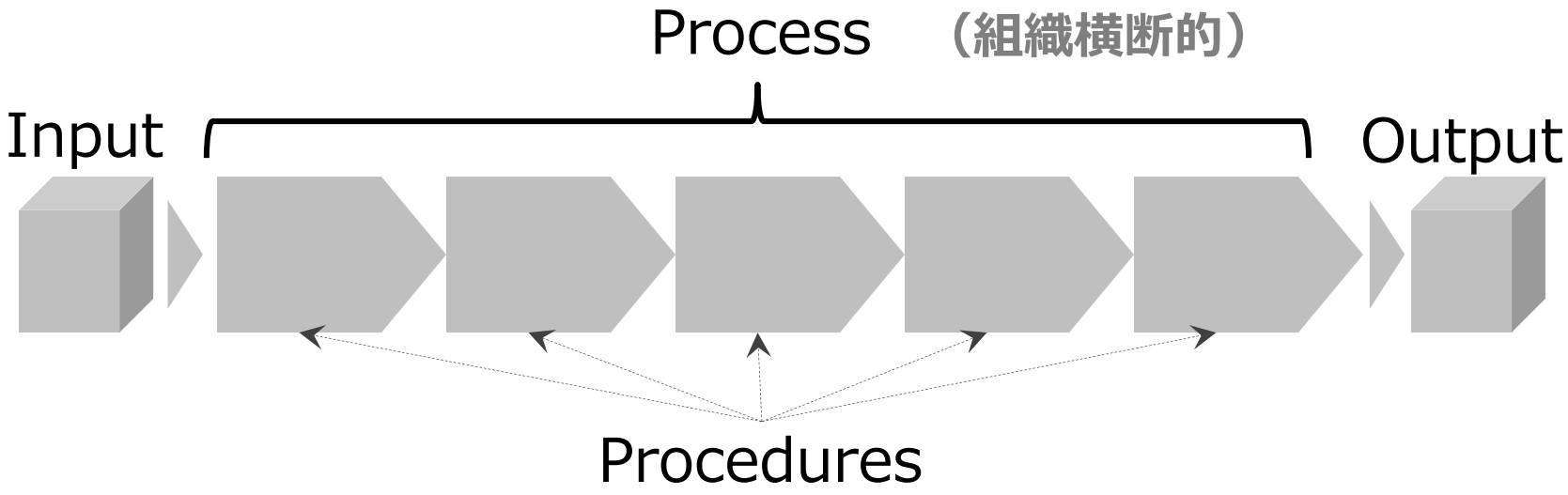
- A “procedure” is a term used in a variety of industries to define a series of steps, taken together, to achieve a consistent result, in this case process outputs. Procedures can be called a Standard Operating Procedure (SOP), a good manufacturing practice (GMP), or a business best practice. Procedures are required for compliance, are helpful for training and procedures help to retain important information that helps the organization prevent errors.
- A simple process may be described by a single procedure. But a more complex process, like the Revenue Process, will have **multiple procedures**.

英語圏の人でも混乱するのでしょう！

— **Biz**manualz **”What’s the Difference Between Processes and Procedures?”**
https://www.bizmanualz.com/write-better-procedures/whats-the-difference-between-process-and-procedure.html

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

process vs. procedure – ISO9000



- **Processes** are a high level view of the organization's activities. The key tasks within the overall process are identified. Process descriptions usually refer to several individuals or teams as processes tend to flow across the organization. ISO defines a process as a set of interrelated or interacting activities which transforms inputs into outputs. So every process will have a clearly identified **input** and **output**, and depending on whether these are internal or external, there will also be a **customer** or set of customers.
- **Procedures** are the detailed steps that describe how a process step will be performed.

— What is the difference between a procedures and a process approach?
https://www.bsigroup.com/LocalFiles/en-IN/Resources/Whitepaper-Difference-between-a-procedures-and-a-process-approach-in-the-new-ISO-standards-418-KB.pdf

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.

すべてはお客様の
「わかった」
「なるほど」
「やってみよう」
のために

Current Color

本資料の内容の正確性には万全を期しておりますが、その完全性を保証するものではありません。
本資料のご利用により、ご利用者様に不利益があった場合、 または、ご利用者様と第三者との間に
トラブルが生じた場合、 当社は一切責任を負いかねますので、予めご了承ください。

Copyright ©2025 Current Color Co. Ltd. All rights reserved.